京城日報

朝刊（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 每號金 部壹圓 ▲壹ヶ月 ▲參ヶ月 ▲六ヶ月 同 前金 ▲郵券代用一割增
廣告料金 五號十五字詰一行 同 特別 同 七字詰 同 ▲二號 ▲四號拾字詰 同
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門 長 番 振替京城三〇〇番

共進會中止説

來る十月から、京城に於て開催の豫定なる朝鮮副業共進會は、今次の關東地方大震災に鑑みて所謂「遠慮」の意味で、中止するが可いと主張する者が、開設委員會の委員中に有るので、在京の委員、會合して協議の結果、大體に於て中止しようといふことに、意見一致したが、尚總督、政務總監の意嚮を承合せた上、孰れとも決定すべく申合せを爲したといふ。吾人は之に就て一説したい。

罹災者に對する同情の點に於ては、正に最高潮に達して居る。其救濟策は、迅速に且つ親切に施設の恢復は、敏速に且つ適切に施行さるゝやう、殊に不慮の災厄に遭ふて、慘死を遂げたる不幸なる人々の靈魂を慰むべく、民衆は敬虔にして眞摯なる態度を以て、あらゆる可能を盡さねばならぬことを覺悟して居る、此の秋に當りて共進會を開くことは、何と無く不謹愼のやうに考へらるゝかも知れぬ。開設會幹部の懸念は、多分此の點に存するであらう。然し其は思ひ過ごしであり考へ過ぎではあるまいか、何となれば、共進會は決して歌舞音曲等の興行など、同一視すべきもので無いことは、固より明かなるのみならず、一種の産業教育若しくは産業指導の實際的機關として、從來最も大なる効果を收め得たことも明かである。故に吾人は、内地の震災に對する『遠慮』から、共進會を中止することは、無意義では無いかと思ふのである。尤も共進會は成るべく多數の觀覽者を誘引せんが爲に、鳴り物入りで景氣立つる慣例に成つて居る。其れが見様に依りては、幾分遊戲的氣分を現すことに成り、又興行らしくも見ゆるのであるが、觀覽者が多ければ多きだけ効果の大なるは勿論であるがゆゑに、成るべく多數の觀覽者を集め、生産者は生産に關して、職用者は職用に關して、肩の凝らない方法で見聞せしめ、知識を得しめやうとするのであるから、是非必要と云へば必要な手段であるけれども、遊戲的氣分を濃厚ならしむるが如き餘興は遠慮する方が可いやうである。唯其れだけである。罹災者に同情の餘り、徒らに憂愁を分たんとし、直接にも間接にも災害恢復の施設を爲さゞるべからざる重大なる義務は、唯我民衆の實力に依つてのみ之を果たすを得べく、共進會は卽ち實力養成の一助たるべきものであるといふことを覺らざるが如き、議論沙汰は、吾人の與し能はざる處である。殊に京城の共進會が中止さるゝことに成れば、其理由とする處が、甚だ殊勝らしく聞えるので、時を同じうして開催さるべき釜山の水産共進會も、大邱の陳列會も亦其に倣はざるを得ざるに至りはせぬかと思はれるのである。卽ち釜山並に大邱に於ては、其本意に反しても、中止せざるを得ないことに成り行きはせぬか、若し爾うした結果にでも成らば、京城の共進會を中止することは、累を他に及ぼすものである。されば當事者は先づ以て大邱の陳列會並に釜山の共進會の當事者と、形式的にあらざる打合せを了したる上、總督府當局の意嚮を知し、然る後、事を決するが穩當であらうと思ふ。

支那に於ける民衆主義（二）

不可思議な二重政治制

村落自治體は勿論始めは同姓の人々から成立する所の純粹な家長制のものであつた、今日と雖も猶ほ家村とか李家村とか言ふやうな名前で呼ばれてゐる村落が尠くない。廣東附近の孫仁と云ふ町では住民の十分の七までが孫と云ふ姓を名乘つてゐる。是等の同姓者は他姓者の中に在つて團體的に勢力を擁つてゐる。然し此古い村落自治體は數百年の間に次第に其純粹な家長制の性質を變じて來た。是は主として時代の變遷が多數の一族一派の人々の上に異つた色々の名前を附加するに至つた結果である。數世紀前には地方の事件は大抵一年一回の祭禮の時に行る、一族一派の會合で談判され判決されて居た。而して多くの村落が異つた族派の人々を色々に包含してゐる時には政治的勢力が總ての住民——男子も女子も子供も——分派的集合の上に表現されてゐたのであつた。

此の古い村落では其個人的世襲として明確に區分された銘々の所有地に對しては夫々に銘々が責任を負ふと云ふ習慣であつた。一面には是等の地主は此村落に居住する限り其權利を擁護する上に於て充分の權利を保有して居た。非土著者（卽ち異族外の人）が地主である場合には其所有地に對する權利や或は收穫物や或は境界線に對する保護は只官吏の仲介に依つてのみ之を確保する事を得たのである。而して又他面には是等の制度に反抗する叛徒に依つて造らるゝ新しい村落が續出して來た。然し是等の新しい村落は自治制下に在る村落の仲間として認められるまでに充分の威信を獲得するには可なり長い苦心と努力とを拂はねばならなかつた。記者は山東省の或る地方で新集合の居住者を見たが、是等の居住者は其地方の事に干與する資格を認められる代償として隣人の爲めに木を切り水を運ぶの勞に服し或は其收穫物の大部分を貢物として提供せねばならないのであつた。是等の村落には毎年仲間中での名望家連の指導の下に村長の選擧が行はれるが、此の選擧は自動的よりも他動的に物事を取扱ひたがる支那人の本性を發揮して餘りある。而して此選擧は通常の一種の慣例であつて一村の長老が先づ見込みのありさうな候補者の氏名を指示する。夫れが反對派の反對に依つて立消となる。更に次の候補者の氏名を擧ぐる。又反對が起る。又次の候補者の名を擧ぐる斯くして何かの反對も無い候補者を得るに至つて止むのである。而してこの人物に就て充分なる保證をなせば茲に始めて當選が決定して選擧は終了した事となる。

都市に於ては稍是と異る、卽ち商工業的施設は領土に據らずして職業に依つて決定する。職工及び商人の組合が其社會を指導し、職工頭長及び商人頭長は村落の長老と同様の役目を行ひ政治的にその使用人或は徒弟の代表を代表する。この組合は村落自治體に等しい仕事をするが、然しその活動に於て自治體よりも幾分大なる權力と能力の爲事とを示してゐる。

斯くの如きものが支那地方政治の根底をなせる民衆的施設である。さらば是等の民衆的機關と官憲との關係はどうなつてゐるか。人口稠密なる地方に於ては村長は直接に官憲と交際する。然しこの村長と官憲の間には更に一個の仲介者がある。夫れは卽ち各村落の郷紳を代表する郷長ともいふべきものである。この郷長に當る人物は官憲のお氣に入つて色々官憲の御用を勤める。

然し中には職分觀念を極めて嚴格に振つた帝王が無いでもなかつた。秦の始皇帝の如きは其尤もなるものである。彼は少くとも外觀的だけには支那を帝國として結合するに成功した。然も彼は儒者を生埋にし、典籍を燒棄つるの暴虐を敢てした。是がため二千年の長い間其墓の附近を通過る通行人は皆此墓の上に唾きして其祖先の怨みを晴らすために痛快をさけんだ位である。

人民と官憲の間にも是に類する仲介者がある。夫れは都市に在りては商業會議所と呼ばるゝ各結社の組合が左様である。此組合は民衆を代表する事に於て各村落の首長以上であること勿論であつて、各結社の間の爭議も調節すれば度量衡や通貨の標準をも規定する。契約の神聖も維持すれば事業界の紛爭問題も裁判する。又社會に於ける總ての關係に就ての保證者たる働きもなすが故に、不正の疑ひある事業に對しては假借無く、之を譴責する權利を保有してゐる。更に總ての破産處分は唯其發表だけに官印が必要であるだけで、實際の處分は此組合が行ふのである。組合の行政は極めて嚴肅であつて、其組合員に對し、殆ど無限なる取引を行ふ機會をすら與へぬのである。然して是等の『通俗裁判所』の行ふ決定の背後に控はる力は民衆の意見である。けれども首長を除く外は誰でも罰金以外の刑罰を課する機能を有してをらぬ。その代り課せられたる罰金の徵收は非常に嚴重であつて、之を完納せざる際は被告の所有する物は全部沒收されずんば止まない。それ程彼は之を極むるものであつて、若し是に服せざる者ありとせば、彼は行くに所無い窮態に陷らねばならない。彼は之を政府の官憲に訴ふる事が出來るけれど、官憲から取上げられざるのみならず、却て困惑の地位に陷るのみである。記者の知つてゐる實例に依れば官憲に控訴した一人は何等の裁斷も受けずして備るべき狀態に放棄されて了ひ、親族縁者が彼のために彼の全財産を投じた借金を償して來てから漸く釋放されたのであつた。若し其控訴人が貧乏であつて借金の工面がつかぬと見込まれた時には、鐵鎖の代りに散々に鞭たれてから放逐されるのだ。故に一旦此の自治團體の決裁を受けたる者は全く社會的廢滅の運命に遭遇する外はないのである。

此排斥されたる人間は移民となるか又は土匪となるか。其一を選ばねばならない事となる。今春山東で身代金を得んがため米國人其他の外國人を抑留した土匪は孫天鐸將軍の解散兵であつたと云ふ事だ。卽ち軍隊から解散された連中が元の農園なり商業なりに歸らんとしても、是等の自治團體或は結社は一旦不生産的にて饑餓な風習に慣された解散兵の復歸を喜ばず、之を拒絶した結果、遂にその連中は相率ゐて土匪に身を投じたのである。

罪惡——特に惡德だの殺人だの強盗だのと云ふやうな犯罪に就ては之を官憲の決裁に一任される。罪人の逮捕も官憲の手に依つて行はれるのであるが、此外交通、軍隊の設置、募兵と云ふやうな仕事や或は結社に加入して居ない者に對する處理の如きは皆官憲の行ふ特權とされてゐる。但今日では是等の狀態は迅速に變化を來して居る。吾等は支那と云へばすぐに專制國と云ふ事を聯想するけれど、事實の上から言へば專制政治と云ふことは、支那人民の生活に於て何等實際の根底を有してゐない。假へば專制と言つても其實に於ては却て過去の帝國主義よりも將は遜いのである。

種の話

◇全米國を滑走する若夫妻　米國フキラデルフキヤにフレッド、カーソンと云ふ若い夫妻がゐる。彼等は極めてノンキなもので何か變つた事をして全米國を巡遊する事を企て、兩足にローラースケーチング用の靴を穿ち、昨年來全米を滑走しつゝ巡遊してゐるが、彼等夫妻のフキラデルフキヤを出發したのは昨年五月で、だん〳〵西方に向け進みシヤトルに出でそれより南方サンチアゴを經て南部諸州を通過して紐育に達する豫定であるが、彼等がいつ此旅行を終了するやは何人も知る人がないと。

◇米國兵專用の女郎屋　マニラを始めフキリツピンの重要都市に駐屯してゐる米國の兵士の何よりの樂しみは女郎買であるが、近來米兵士中に惡性花柳病に罹る者が非常に多いので、各兵士が醵金して米國兵專用の女郎屋を設け、女郎には十人の女やユダヤ人の女等を雇入れるそうである。

穀類　▲牛肉上等百匁二十六錢 ▲豚肉上等八十錢 ▲鷄卵大十二錢
乾物類　▲龍井蒲鉾（朝鮮）上十匁二十六錢 ▲同明太（大邱物）十 ▲若芽（朝鮮）五十 ▲布北海道昆布一等三十 ▲同明太 錢 ▲同赤 二十六錢 ▲同乾布（朝鮮）
罐話　▲福神漬（大黒）一罐三十錢 ▲海 中瓶一罐五十錢
▲角砂糖一箱三十四錢 ▲メリケン粉百匁八錢 ▲パン粉一袋十二錢 ▲そば粉十四錢 ▲片栗（大袋）十錢 ▲ヒゲタ印八圓六十錢 ▲味噌百匁六錢 ▲八丁味噌十八錢 ▲金山寺十四錢 ▲鐵花味 ▲紅しやうが百匁二十八錢 ▲大根味噌漬二十六錢 ▲福神漬二十錢 ▲辛子漬二十六錢 ▲わ 四十錢 ▲上等白炭一俵 五錢 ▲東一俵四十錢 ▲桜新同一俵 ▲桜薬約十三貫 一束 一圓七十六錢 ▲オランメル 四十錢 ▲新そば大山尺十二錢 ▲同中十五錢 ▲同中十四錢 ▲同下三十錢 ▲同ネール上十五錢 ▲同中二十五錢 ▲同下二十七錢

英語の必要を痛切に感じて來た、今後英語を知らぬ者は日々の不便は素より莫大の損失をする、所で英語を覺えるには困難であつたが茲に特許の英語記憶器を應用したる英語速成教授法にて練習すれば初步者にても僅か六ヶ月にて實用英語は讀書、作文、會話等を使用し得る程度に熟達する。殊に今入學者には暗記器を無代進呈する速成教授法の見本は東京本郷小石川通學校（電話小石川二〇一〇番）へハガキにて申込次第無代進呈する

英 語

自動車運轉手修業技術者飛行機技術者を養成す 就職成功者多し
東洋第一 設備完全
日本自動車學校
東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第自動車案内學則八十頁送呈）

鞄は丸喜のカバン
合資會社 丸喜商會
京城本町二丁目三番 電話本局二七七三番 振替二七五一〇番

◀自宅にて▶ 獨學
て短時日間に中學卒業の資格を得んとせば此好機を逸せず今スグに
▲現文部大臣 鎌田榮吉閣下賛助
▲文部省社會教育課長 乘杉嘉壽閣下賛助
大日本模範中學講義録に就て勉強せられよ

◆文明の今日に立身出世をするにも是非とも中學卒業の資格が第一必要である、而も通信教授法の發達せる今日は中學校に入學せず共立派に中學卒業と同等の資格が得らるゝ故に中學校に入學する事の出來ない人でも決して悲觀する事はない◆會本は東京公認中學校の講師として其他諸大學の第一流の博士及學士外三十餘名の先生が學問の精粹を以て懇切に教授される吾國唯一の理想的な通信中學校である◆されば諸君が官立の中學校に入學せず共實際の學力で自宅にて獨學で僅かに壹年三ヶ月で卒業が出來る◆今入會すれば來年の今頃過ぎには博士や學士や其他中學校長の證明ある立派な卒業證書が諸君の手許へ屆きます◆本會は中學校以上の專門學校に入學せんとする者には學資貸與の特典もあります◆學費が安くて組織に於ても内容に於ても吾國唯一の最新式通信教授法の見本及會則はハガキで申込次第無代進呈す
◀東京市青山六丁目▶ 大日本模範中學會 ▼電話青山一七八四番

▲諸博士を驚嘆せしめ前諸大臣の推奨せる
懷中用 速算器
△何桁の割算でも掛算でも普通の算盤より數倍早く出來る
▲世界的發明
◆本器の發明者本田先生は數學の天才にして大學在學中に既に世界の算界に類のない新式の速算法を發明し數學大家を驚嘆せしむべき一大發明を完成せられたり。卽ち本器は如何なる形の重なりたる六枚のカードを回轉せば何桁の計算でも何十何萬と云ふ大數の掛算でも割算でも極めて簡單に而も正確に早く計算し得る特色を有す、されば商工業家は勿論日々の計算に從事する人々の必ず備ふべき文明の利器なり
▲特價 壹圓五十錢（送料十錢）とす希望者は直ちに代金引換にて申込まれたし
▲此際千個限り定價參圓の處前金注文は送料共壹圓六十錢
▲東京市赤坂區青山南町六丁目 振替東京二八九六九番 銀行ノ養成所

●法人登記公告
◆麟蹄金融組合（變更）大正拾貳年八月貳拾九日組合長申惠休職任セラレタリ
右大正拾貳年九月壹日登記
京城地方法院麟蹄出張所

●法人登記公告
◆江原道金融組合聯合會（更正）申請錯誤ニヨリ主タル事務所ヲ春川郡春川面昭文里八番地拾番地ノ壹ト更正
同（變更）敷地合併ニヨリ主タル事務所ヲ春川郡春川面昭文里八番地ト變更
右大正拾貳年九月壹日登記
京城地方法院春川支廳

●商業登記公告
◆株式會社朝鮮殖産銀行（變更）理事井生右任期滿了ノ處大正拾貳年八月貳拾壹日重任ス
京城府南大門通參丁目百拾番地 井内勇
右大正拾貳年九月壹日登記
平壤地方法院

●商業登記公告
◆三南産業株式會社（變更）取締役秋吉富太郎ハ大正拾貳年八月拾八日死亡シタリ
右大正拾貳年九月壹日登記
全州地方法院群山支廳

●商業登記公告
◆株式會社朝鮮殖産銀行（變更）第七回社債總額金七百萬圓及第五回、第六回社債總額金貳百萬圓第參回社債總額金五百萬圓第四回社債總額金參拾萬圓ヨリ第壹回社債總額金五拾萬圓…（以下社債償還ノ件）
右大正拾貳年九月參日登記
全州地方法院裡里出張所

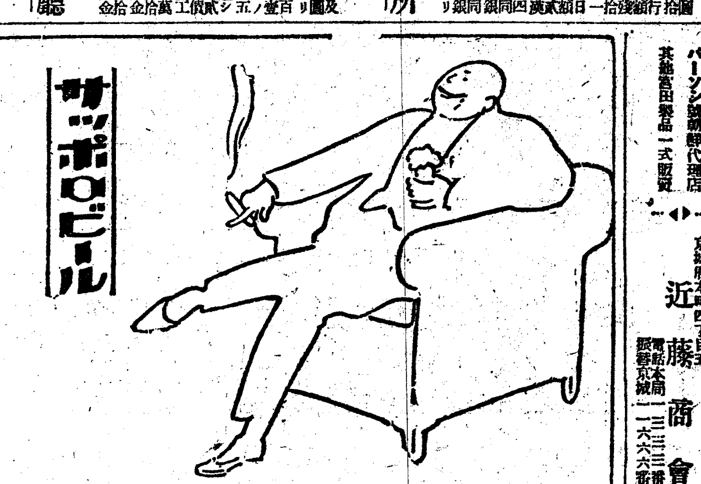
●商業登記公告
◆朝鮮銀行（變更）理事井上生任期滿了ノ處大正拾貳年八月貳拾日重任ス 依リ大正拾貳年八月貳拾日就任シタリ
京城府南大門通參丁目百拾番地 井内勇
右大正拾貳年九月四日登記
全州地方法院群山支廳

●商業登記公告
◆東洋拓殖株式會社（變更支店）大正拾貳年八月拾日ヨリ關東州大連市大和通貳拾番地ニ支店ヲ移轉シタリ
右大正拾貳年九月四日登記
全州地方法院裡里出張所

●商業登記公告
◆株式會社朝鮮殖産銀行（變更）第七回社債總額金壹百萬圓第參回社債總額金五拾萬圓及第四回社債總額金七百萬圓ノ…
右大正拾貳年九月參日登記
全州地方法院南原支廳

▲呑象高島德右衛門先生は
故高島嘉右衛門先生之後を承けて專ら高島易斷講習に從事せられたるも今回更に易學普及の爲め人事一切に渉り一般之需に應じて洽ねく易斷通信を開始せらる
●注意●但し寄件に付料金五圓添付之事（郵券代用は謝絶す）●鑑定希望者は生年月日と姓名及び希望の事項を明記して申込まるべし 回答は到着順とす
宗家 東京麹町區飯田町 三番地 電話九段二三三 高島易斷所執事

アサヒ パーソン 自轉車
國華 サンライス
全鮮各地に代理店あり
パーソン號朝鮮總代理店 其他舊田製品一式販賣
京城府本町四丁目五 近藤商會 電話本局一三三三番 振替京城一一六六六番



純白ニシテ品質優良ナル灣鹽ノ製産高八本年三億萬斤ニ達セリ
輸入期——八九月下旬又八十月上旬
包裝——叺 正味百斤入 五十斤入 二種
臺灣總督府專賣局
見本——御申越次第送呈
（台）臺灣特等原塩
鮮滿元賣捌 釜山南濱町 許斐商店鹽業部 電話長四一一番

大歡迎忽一廿一版
いろは四十八字で數萬の漢字と英語がスグわかる
新案記憶和漢英辞典
特價參圓廿錢
特長無類
●本書は東京立教中學校長小島博士が多年苦心の考案により漢字と英語が同時にわかるやうに仕組たる頗る便利な字引にして、英語には凡て正確な片假名の發音を附し、然も文字の配列順序は吾人の記憶と日常の索引に一大改革を加へたればドンナ初學の人でも思ひのまゝに必要な漢字英語を引出してすき面白いほど澤山の文字を覺へられ其他字引の二倍も三倍も役に立つのが一大特色であつてイロハさへ讀める人なら活用は自由自在である。希望者はハガキ申込次第代金引換でも送本す。
發行所 東京市麹町區平河町三ノ一 振替口座東京三六六七番 耕文堂書店（電話九段三六二七番）
◀正價金三圓八十錢送料二十四錢▶ ◀菊五寸六分厚三寸一分▶

實質本位
外觀よりも實質へ
東京竹内製金庫
諸士は最早や外觀のみの不安を悟りしならん、堅實なる竹内製金庫は諸士の如何に信用厚きかを社會に表徴する
株式會社 熊平商店 京城本町

品質本位ノ
ホーコクセメント
豐國セメント株式會社出張所 京城南大門通五丁目 電話本局六四七番

日本の震災を救濟せよ
米國大統領の宣言

【倫敦二日發電午後十時著】亞米利加大統領は日本震災民を救助せよとの宣言を發した

倫敦市、震災に同情

【倫敦二日發電午後十時著】倫敦市長代理は日本震災の爲家屋建資金の募集を始めた

露國より深厚な見舞

(倫敦二日發電報午後十時着)露國外相チチエリン氏は親厚なる見舞を發すると共に浦鹽官憲に對し震災民の救助に全力を盡せよと命じた

支那政府緊急會議

【北京三日發電】日本今次の大事變に對し支那政府は緊急會議を開いた結果左の事項を決議した

一、二十萬元を救濟資金として贈ること
二、商船二隻を以て食糧藥品を支給すること
三、慰問使を日本に派遣すること

米國船舶出動準備

【倫敦二日發電報午後十時著】米國大統領は船舶の出動準備を船舶局に命じた

米亞細亞艦隊渡來
震害地救援のため

(倫敦二日發電報午後十時着)亞米利加合衆國の亞細亞艦隊司令官よりの報告に依ると亞細亞艦隊は全部日本政府に提供無線電信の裝置あるものは震害地に向はしめたと

東京地震被害
内務省公表

(下關發午後十時着至急報)五日午後内務省發表=今回東京の震災死亡者數は三萬人負傷者十數萬人に達し倒壞家屋は三十五萬戸である

艦隊東京灣へ
救援のため急航

竹下艦隊 【大阪電報】震災の爲め急遽豫定を變更して救援に全力を注ぐ事になつた竹下大將麾下の聯合艦隊及び第一第二艦隊は白米、堅パン、罐詰ビスケット、醫療器械、藥品、天幕等の積込作業を行ひ東京灣に向け急行した

齋藤艦隊 【大阪電報】齋藤中將麾下の練習艦隊磐手、淺間、八雲の各艦は四日佐世保に於て糧食、天幕、醫療器械等を搭載し東京灣に向つたが六日朝横須賀著の豫定である

暴利取締令發布
内相農相打合せ中

【大阪電報】政府は新に暴利取締令を發布する意嚮あるものゝ如く後藤内務田農商務の兩相は此の點に就き打合せ中である目下關東戒嚴司令部の手にて徴發令を發して居るので此の點も考慮の要あり田農商務大臣は福田司令官と協議する所あり暴利取締令と徴發令との關係に付協議纏まれば政府は緊急勅令をもて之を公布し奸商の惡辣手段を防ぐ由

震災救恤
關東廳で協議

【旅順特電】關東廳にては四日午後より長官々邸に於て首腦會議を開き今回の事變に伴ひ食糧及必要品は刻々に昂騰の兆あるを以て先づ應急手段として各商人に警告を

警視總監
後任は湯地氏

【下關發五日午後十時廿分著電】警視總監には赤池濃氏が留任したと傳へられたが其後聞く處によれば同氏は愈々辭任し湯地幸平氏の就任を見る事に決定したと

總督釜山出發

【釜山支局特電】軍艦鹿島にて出發の豫定なりし齋藤總督一行は軍艦出發延期の爲五日夜聯絡船昌慶丸にて出發東上した

なし反省せざるものに對しては斷然退去命令を發することに決し即時各軍務署同支部に傳達した尚同時に震災地救援の爲め糧食其他物資の調達方を移牒し何時にても其需要に應じ得るの準備を整へて夜に入りて散會した

徵發傳達
北陸各縣へ

【富山電話午前四時經由】四日夜北陸各縣に對し非常徵發令の適用方を長野より電報で傳達された

全國出版物
納本先は内相官邸

【大阪電報午後十時著】全國新聞雜誌其の他出版物は外櫻田町の内相官邸に納本すべしと

米國東洋艦隊
上海より横濱へ

【下關電報】芝罘に碇泊中の米國東洋艦隊は其の旗艦の青島に入港すると共に同艦隊を擧げ横濱に向つて出發した

米國水雷母艦
青島に入る

【下關電報】四日朝青島に入港した水雷母艦は米豆麥粉牛肉等を滿載して横濱に急行すべく支那當局との間に買ひ付方を交渉中である

米艦一隻
神戸に入港

【下關電報】五日朝上海から米國東洋艦隊驅逐艦二百十一號が神戸に入港した右は東京、横濱方面救援の爲め來航したものであると

鮮銀支店燒失
東拓本店は無事

鮮銀東京支店は燒失したが行員は無事である東拓本店は建物社員共無事である(下關發五日午後十一時著電)

山林を完全にしたい……が
それには餘程の努力を要する
後藤新任山林課長談

新任總督府山林課長後藤眞咲氏は過般總督府山林課長に任したが記者に對し左の如く語る

朝鮮には十年も前に一度來た事があるが今度釜山に上陸して見て實に其變化の早いのに驚いた樣な始末である。特に山林なども非常に發達して居るが漸次京城に近づくに連れてまだ〳〵禿山も大分ある樣である。自分は

朝鮮の山林に 就てはまだ着任したばかりで何等の計畫も抱負もなくこれからボチ〳〵調査して見たいと思ふので今の所全く白紙であるが一寸書類を見ただけでも朝鮮の山林統計は非常に込入つて居る樣である。それだけ内容も複雜な譯であるから充分調査してこれから出來得るだけ山林事業を旺んにしたいと思ふがまだ國有林でさへ充分に調査が終了してゐないと云ふ有樣であるからこれが完備を見るには容易な事でないと思ふ從つて其處に努力もあるが亦努力如何ではそこに

大いに面白味 もある譯であるからこれは是非とも趣味を以て調査し且つ事業に著手したいと思つて居る。然し萬事はこれからであるから諸君によろしくお願ひせねばならぬ且つこの朝鮮の山林を一時も早く理想通りのものに進めると云ふ事は決して容易な問題ではないのであるからまた餘程の努力を必要とするであらうと信じてゐる。云々

食糧發送

總督府では震災地救濟の爲め穀物貿易聯合會に諮り京畿、仁川、群山等に於て食糧米を買付中であつたが各地の同業者は何れも協定に提供を快諾したので五日三地に於て豫定通り一萬石の契約が整つた右食糧米は七日朝群山發の汽船で横濱に直行する筈であるが總督府當局と共に蒐集に從事した穀物聯合會では各地の同業者が罹災民に多大の同情を寄せ全く採算を無視した格安値段で賣應じた事を深く喜んでゐる、

生命保險
震災の影響尠し

根本生命支店長談 生命保險は火災保險とは異つて今度の如き天災地變に依る死亡者に對しても當然保險金を支拂ふべき義務があるから如何に其金額が多くとも勿論支拂ふが然し今聞くが如く假りに東京の死亡者を二十萬人と見ても此内生命保險に加入して居る者は一割位であるといふのは生命保險には年齡と健康條件とがあるから加入し得る者は極僅少であるそこで二萬人に保險金を支拂ふとしても生命保險會社は全部で四十二會社あるから一社の支拂ふ保險金は差して驚く程のもので無い寧ろ七八年前の全國に亘る流行性感冒の方が遥かに其死亡率が多かつたそれすら支障を見なかつたのだから今度の死亡者に對する支拂ひには何等の故障を來さない筈である殊に保險會社の常態として僅かの事變に依つて多くの保險金を支拂へば其次には更に倍する保險の申し込があるから今回の出來事も保險會社としては決して悲觀することではないと思ふ

期米値幅
案外尠き模樣

大災害で休會中の堂島市場も愈々今五日から蓋が開いたが其成行きを見ると被害の反響も一部で豫期された程の人氣ではなく去一日の後場引より當限二百十八丁中限二百十四丁先限二百丁高の寄附で各三期共に四五十丁のチヤ安を見せて居る

之れは畢竟好調續きの作柄見直しと今回の災害も米其の物に對する被害が輕微であるといふ爲めであらう尤も東京では深川神田川の在庫米約百萬俵が灰燼となり其の他に散在して居る米の被害も尠くなからうし當面の糧食缺乏等で被害地に引かれる米は多からうから一時正米に影響して之れが暴騰は餘儀なからうが阪神市場や其の他集散市場の在米は比較的潤澤の折でもあるから人心の平靜に歸した曉は再び作柄樂觀に戻つて今日の反動を起しはすまいか姑端境季の接近と今後の天候懸念はあるが其の内には早場の新米も出廻り始めるから災害の影響も其の期間と値幅は案外尠なからうと觀られて居る

裝飾及工業美術品萬國博覽會
巴里で開催すべく決定

裝飾美術品及び工業美術品に關する萬國博覽會が千九百二十五年(大正十四年)五月から十月まで佛蘭西の首都巴里で開かるゝ事になつた出品物は左の範圍の物に限られてゐる

一部(建築術)
一、建築術 二、石材工藝品 三、木材工藝品 四、金屬工藝品 五、陶磁器 六、ガラス器

二部(家具)
一、家具一式 二、木製革製家具 三、意匠製品及モロッコ革製品 四、美術的家庭用金屬物 五、陶磁器 六、加工ガラス 七、織物工藝品 八、紙工藝品 九、遊戲用品及玩具類 十、科學的器具 十一、樂器

三部(飾粧)
一、衣服、女帽子手袋類 二、寶石類

四部(劇場、街路、花園、裝飾物)
一、舞臺用具 二、街路裝飾物 三、園藝

此博覽會は單なる美術博覽會では無い出品物の凡ては人間の生活を愉快な一層快活なものとするやうな物ばかりに限ると云ふのであるから原料品や美術的性質を帶びない物や又は獨創的のものでないものは勿論近代生活の實用と條件に適合せぬやうなものは悉く出品を拒絶せらる

出品規則

一、出品者はその出品物及それと同品を博覽會場内で賣ることが出來る然し賣つても賣らないでも博覽會の終了する迄はその出品物を撤去する事は許されない
二、出品物の優劣判斷及び賞牌授與の決定等は凡て國際局の權限に屬す
三、出品物は凡て新しい創意を有し且つ獨創的のものでなければならない出品者は職工、製造業者、藝術家等の商團であつて模倣品や作換品や古代品の僞物のやうなものを出品する事が出來ない
四、出品希望者の申込は總委員會で考査の上許否を決定する

尚出品希望者は當地佛國總領事館に承合すれば詳しいことを教へてくれる筈である

朝鮮製粉前途

朝鮮製粉界に對する震災の影響は頗る重大なるものがあるが所謂ドウであるかと云ふに急激なる昂騰はあるまいがヂリ高は免れなからうと觀られてゐる

現在京城に於ける唯一の製粉會社朝鮮製粉は最近一ヶ月間製止めとなつて居り内地から京仁間に輸入さるゝ額は月三萬五千に達して居る然るに最近鈴木商店其他から神戸に注文した約一萬袋の製粉が今度積出すと云ふ間際に至つて大震災が起り製粉も船も政府に徴發せられ移入不可能となつた此の徴發は何時解除されるか不明であり當分内地製粉の移入は絶望であると共に朝鮮製粉で製造するとなれば四圓以上かゝるので引合はず結局品不足は免かれないから差當り激騰するやうな事はあるまいがヂリ高は免れなからうと

京取總解合か

京取市場の人氣は依然混沌として見當付かず爲めに五日も引續き休會した、尚今後の開否に就ても未定であるが斯く休會を續けつゝある間に震災の實情並に經濟界の打撃等判明するに從ひ一層株價の低落を見るに至り解合益々困難となるべく、且今回の大震災は何人も豫期しなかつた大事變であるから寧ろ到底見當のつかない間に双方互讓の下に解け合ふのが穩當であらうとの意見も多く賣買双方とも一部には熱心に解け合ひ說を主張するものがあり組合委員に於ても審議會開催の必要を認むるに至り五日中には仲買人の懇談會を開き解合取となつた一方新本社長の意向も解合を希望しつゝあるのと一般仲買人が表面解合を希望せざる如く見ゆるも實は株價の如何を懸念し双方ザグリ合ひつゝあるので實際は解合を希望して居るの實であるから結局大新のみの一部解合となるか或は總解合となるか何れにしても一兩日中には何とか解合話が纏まるらしい形勢である

震災と糖粉界

製粉は内地各會社は目下三圓五十錢と稱へて居るやうであるが殆ど賣止めの状態にて製粉及びストックは漸次東京方面に搬送されつゝある樣であるから朝鮮は製粉會社は休止の状態にて品切れ一般に市價は騰昂に比し市中は二三十錢の高唱へ三圓九十錢四圓といふもあるが之は一時的のものにて當然低落を免れまい一部には濠洲小麥買ひ占めなどと流言する者もあるがこの如きは全くあり得ないことで若し買ひ込む者ありとすれば大豐作の米國に手をつける筈である要するに三圓九十錢四圓と稱する目下の相場は到底長く持續するものではあるまい砂糖は之と反對で瓜哇糖相場である上海糖直向にあり二十六圓成に落ちてゐたものが二十七圓五十錢と堅調を告げてゐる震災による影響は大局より見る時は微々たるものである

浦鹽引揚損害
京城申請百萬圓

昨年十月より十二月にかけ西伯利日本軍撤退と共に浦鹽斯德在住者は勿論其近在に在りしもの内地又は朝鮮に引揚げたが之等引揚民の家業又は避難せし財產少からず之が救濟として政府にては救恤金を下賜する事となし本年七月三十一日までに本人の申請を請ひ漸く書類の整理を了し既に外務省に進達した其中當京城のみにても申請者朝鮮人七名内地人卅九名計四十六名にして其損害高は百三萬七千四百六十三圓四十四錢に達したと

堂島取引所
紛糾

堂島取引所は五日より立會を開始したが取引所開始反對の取引組合委員七名は辭職、評議員三名も辭職の手續中にて紛糾してゐる、人氣は矢張り天氣次第で災害相場は一時的である當地風評強し(午後八時著電)

ヨシアシ

◇お花さんを伴れて竹藪に遁るゝ西園寺公あり、家屋の下敷となつて慘死した松方公あり、實に浮世はさまざまなり。

◇誘拐され京城まで來て捨られた女東京に居つたらトウに死んでゝまつたかも知れぬと述懷す。とりや判らん。

◇東都の大震災で保險金支拂が問題になりそうになつて來た。外國ではいまに貞操保險も始めるのはなしだ。

◇内地に大震災があつたから聯合共進會を中止せよとの聲がある。とにかくやめるなんか言はんやうにせよ。

◇大森地震博士、今年大震災あるを豫言し講演までしてゐる。總督府にツノ筆記を發てゐるものがある流石は地震博士。

◇無論強く朝顏の花がだん〳〵小さくなつた。

負ける嫌ひな山本伯
其れでゐて却々の子煩惱

平壤商業會議所會頭 福島莊平氏談

山本内閣が成立したに就ては自分も其昔海軍の祿を食み殊に伯の子息と同窓に起臥した關係上其邊人に就ては特に知り得た事がある

自分は明治四十二年の暮れから當時第一艦隊所屬の戰艦相模に乘込み伯の一人息子たる清中佐(當時中尉)とは翌年の十二月まで滿一ヶ年の間ガンルーム(士官次室)で起臥を共にした當時の第一艦隊司令長官は故上村大將で、海軍大臣は現朝鮮總督たる齋藤大將、次官が現海軍大臣の財部大將であつた。

當時の山本清中尉は隨分放埒な振舞をしたものだ。ところが父伯爵はこれをいたく心配して筆を手にした事がないと噂された其人が而も一週に一度は必ず自筆の手紙を息子の所へ送つた。流石に放埒な息子もこれを讀むとザーッと見詰て暫らく默想してゐる、それから當分はまるで生れ代つた樣に眞面目な緊張振を見せる。然しそれは長くは續かない二三日經つと復少し緩んで例の放埒をやる。其内にはお定まりの手紙がまた來る。そうするとまたハと緊張するといふ調子であつた息子は此の手紙によつて一面父伯の溫情に感激すると同時にまた一面に於ては其嚴正なる精神に感動するらしかつた。筆不精な伯が息子の爲に毎週一度は規則のやうに必ず手紙を書く斯樣な事は如何に子煩惱の親でも容易に實行されるものではない。況や常時繁激な職務を執りつゝある人に於ておやである。然るに伯は何年でもこれを繼續したことは固より子を愛する親心の發露であるには相違ないがまた一面には親として子に對する責任の大なる事を感ずる結果であらうと想はれる。

責任感に
强い伯の氣性

自分は伯の此嚴正なる責任觀念は上御一人に對し奉つては勿論總て國家社會に對する伯の全生涯を貫く觀念であらうと確信する。

伯はまた非常な敗嫌ひで、而も人に敗けないだけの力を練る元氣の持主である。これは故村上大將から屢々聽かされたことであるが或時村上長官が山本中尉其他の若い士官共をケビンに招かれて一同に茶菓を饗應されたことがある。其時長官は非常な御機嫌で興に乘つて色々昔話をされたが其一つに、『清の親父どんの兄弟は皆勝氣ぢやつたよ、越後の新發田で戰爭した兄哥も隨分きつかつたが、然し清の親父どんがやつぱい一番ぢやつた。俺は薩地の兵學校時代から苦手での。何をやつても敵はなかつた、或時相撲なら流石の親父どんもへたばつて口の達者な奴ぢやから何とか理窟をつけて逃げるぢやらうと思つて挑んだら『よしッ』といつて裸になつて飛出して來たもんなウンとたゝきつけてやらうと思つたらナーにあべこべに俺が投げられよつた餘り口惜しやつたから、そんなら酒で來いといつたら山本奴またよしッといふぢやないかな、俺も此奴飲めもせんくせに、と思つて、心の内で笑ふて居つたよ、ところが定めた時間に三升の酒をペロリと平げたので、これも俺が敗けて仕舞つた。兎に角子供の時から清どんの親父に勝てるものは一つもなかつた』と、これまた敗け嫌ひに就ては人後に落ちない上村大將の興に乘じての物語りであつた。

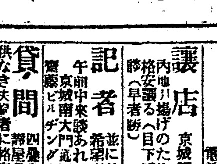
斯くの如く伯は敗嫌ひの點一であるが決して自己の力を顧みない人ではない必ず他に打勝つだけの修業を怠らない人である。今社會に兎角の異論を挾む人があるにも拘らず、大命の重きに感じて敢然として內閣を組織し而も現代一流の名士を集めた熱誠と腕前とは實に欽仰に値するものであらう

ニッポノホン ワシ印レコード

ニッポノホンの卓越せる技術は九月新譜に使つて遺憾なく發揮されて居ります殊に歌舞伎劇「髮結新三」の素晴らしい出來榮え……是非共御聽き下さい

歌舞伎劇 髮結新三
▲新三内の場(三枚) 市村羽左衛門 尾上松助
▲閻魔堂橋の場(二枚) 市村羽左衛門 松本幸四郎
義太夫「源平布引瀧」竹本津太夫 鶴澤友治郎
新内「鬮取千兩幟」富士松加賀太夫
平曲「七福神」今井慶松
薩摩琵琶「敦盛」永田錦心
浪花節「錦の旗風」吉田奈良丸
同「安中草三郎」鼈甲齋虎丸
小唄「新磯節」五十二 君光
俚謡「安來節」「山中節」堺屋席なべ
小唄「オヤオヤ節」「推量節」春風亭柳枝
お伽歌劇 佐々紅華作「喇叭太郎」木村時子 柳田愛子
童謡「羽衣とんぼ」梁田貞 榊原直
讚美歌 獨唱「心の底より」「九十九匹の羊」中田羽後
同「神と共に在して」「わが生まれ」同
讚美歌 合唱「頌榮第一」「都の外なる」聖南阪教會聖歌隊
セロ獨奏(No. 15185)Idyll Swedish Folk Tune メイミユヅル孃
同(No. 15186)Sarabande Gavotte 同
同(No. 15187)Litany Moment Musical 同

(ニッポノホン專賣店に販賣す)
株式會社 日本蓄音器商會



商業登記公告
●朝鮮銀行(變更)大正拾貳年八月貳拾日朝鮮東洲支店所在地ヲ左ノ如ク變更ス 大連市第參區ヲツ號地 右大正拾貳年九月參日登記 全州地方法院群山支廳

法人登記公告
●汶山金融組合(變更)大正拾貳年八月九日業務區域ヲ左ノ通リ變更ス 京畿道坡州郡臨津面、州内面、泉峴面、月籠面、及交河面ノ内洛洞里、金陵里、文智里、吾今里、錦山里、大洞里、城洞里、法興里 ●金村金融組合(變更)大正拾貳年八月九日業務區域ヲ左ノ通リ變更ス 京畿道坡州郡條里面、瓦石面、衙前面、及泉峴面ノ内葛峴里 右大正拾貳年九月參日登記 京城地方法院汶山出張所

醫師招聘
一、内科一名 一、外科一名
右醫師ハ方面及び主任醫として招聘す希望の方は京城府旭町三ノ二七藤田昌通宛に申越されたし
財團法人大連市所管 大連慈惠病院

商業登記公告
●一、商號 ●……(以下判讀困難)
平壤地方法院

京日案内

模範 全乳 李王職御用 總督府病院御用 東亞牧場 大正蹄坦盛經營場 (電話五二番)

高給 外務員募集 市内地理に精通したる内地人數名希望者履歷書携帶午前中本人來談 保證人 南山町三ノ一九 京城殖産會

五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 但名ハ壹回毎ニ貳拾錢増料金ハ前納ノ事

株券 金融 自九時至五時 日歩安價即時御便宜に取扱申上候 御照會次第御返信 明治町一ノ五九 電話本局二一四〇番 竹下

讓店 場所 黄金町三丁目二九一藥店 商賣替へのため至急格安にて讓りたし御希望の方は同店に御來談あれ

電氣 諸機械の修理製作電話電鈴取付及修繕 京城長谷川町 合資會社 日興社 電話本局二六四八番

讓店 京城驛前 目拔場所 内地へ引揚げのため有姿の儘格安讓る(目下營業中)希望者來談(早者勝) 湖月喫茶店

記者 並に外交員數名募集 希望者は履歷書携帶 午前中來談あれ 京城南大門通四丁目 齋藤ビルヂング九號室 專賣評論社

貸間 四疊半オンドル六疊 床供付 靜かな部屋を設備し茶方無人 位の大家者に格安に貸したし但入間あらば當方より借りても宜

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四番 内科 小兒科 入院隨意 每日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

外科花柳病科 產科婦人科 仁川濱町 入院隨意 鶴田醫院 電話七三四番

往診 自午前八時 至午後十時 宅診 (午後二時以後) 仁川仲町二丁目 入院隨意 …… 壬生醫院 電話六一六番

●各印刷所にあり 名刺

コレラ豫防液 發賣 本年上海流行ノ新菌種ヲ以テ調製セル 九州傳染病研究會 福岡市外千代町

大阪屋號書店 京城本町二丁目 振替京城二五七三 電話本局八大四二八番

最新刊
文官受驗者の爲めに(十二年版) 明治出版社 三、〇〇
憲法新釋 美濃部達吉 四、〇〇
蠻の首蠻 高山辰太郎 一、六〇
白蓮夫人 大久保 … 一、九〇
戀愛と人形の家 加藤まさを 三、〇〇
現代思想十講 桑木博士 二、五〇
排日の實狀 岡八 一、六〇
文部省會定常用漢字の字引 … 一、五五
新式布石講話 中川龜三郎 一、九〇
満の傳說と神話 大阪朝日新聞社 一、一〇
最近の金融經濟研究 … 三、〇〇
農物語(十二年版) … 二、〇〇
學校小說中學時代 … 二、〇〇
朝鮮人名錄(十二年四月一日現在) 一、七〇
東京黒門町二 櫻井大二郎商店

京城本町二丁目 合資會社 尾琴屋 電話本局一三五九番 振替京城九三三五番

色白くなる
色黒き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を秘密に御知らせ致します 東京本郷湯島六丁目 久保とも子

家庭副業 三圓送料 見本(特約) 大阪九條中通四 友榮商會 電話西二一七七

帝都大慘禍の眞相

京橋は一夜にして野原と化す

燒殘りの金庫は墓石の如く立並び 潰れた家の下から人間の手や足が出る

事實は新聞記事以上の慘害

危難を免れて昨日歸鮮した留學生の目擊談

五日釜山着連絡船昌慶丸から釜山に上陸した鮮人東京留學生李周盛外二名は災害地東京を避難し釜山に着いたが車中で當時の狀況に就き語る（釜山特電）

一日午前十一時四十七分京橋の下宿の二階で讀書中大激震が來たので驚き慌てゝ軒に飛び出したが、あぶないので漸うくのとて外に出た其時の樣子は一面に塵埃が立ち四面濛々として一切何物も認められなかつた、外に出て見ると其處此處に家の倒れたのがあつたが地震で倒れたのは一割にも達しなつたと思ふ、火の出たのは丸之內神田方面が早かつた自分等は何處か安全な所と思つて馬場先に來て一夜を明し此處も危險なので新聞の號外を見て青山に行き明治神宮で翌夜を明し三日朝漸く道を探し東京を出で川口まで歩いたが汽車に乘れないので浦和まで歩いて午後二時頃やつと汽車に乘ることが出來た、二日馬場先から一度京橋に歸つて見たが其時の市中は宛然野原と化し立ち殘つて居るものは湯屋の煙突と燒柱で潰れた家の下から手を出したり足を出したりしてゐるものが其處にも此處にもあるし人の燒ける臭が鼻を衝いて此世ながらの地獄を見るやうである、最も死人の多いのは淺草方面で吉原の溝などは避難の爲に飛び込んだ人の上から上にと折重つて死人の山が出來てゐる、吉原の池の中に避難したものは水が沸いて其儘死んでしまふと云ふやうな鹽梅で新聞の記事などは迚も及ばないと思ふ、比較的安全なのは牛込と本郷の一部、小石川の一部位のものでせう、それから燒跡で眼に著くのは到る所墓石のやうに金庫が並んでゐて停電した電車は輪のみ殘つてゐると云ふ有樣です

東京の燒失域區

全戶數の半數は灰燼に歸す

今回東京市の震害に依り燒失した家屋は約二十五萬戶にして市內全家屋數の半數は燒失したこととなるが詳細は左の如くである（東京電話下關經由）

深川區 深川公園、工業試驗場の大部、靈濱町南手の埋立を除く外全燒

本所區 向島堤の德川公爵邸を除く外全部

淺草區 淺草觀世音、淺草專賣局以下全部

下谷區 下谷町、竹町、御徒町一、二丁目、西町、南稻荷町、北稻荷町、練塀町、仲御徒町一二三丁目、西黑門町、東黑門町、上野南大門町、池之端仲町、長者町一、二丁目、山伏町、萬年町、豐住町下坂本町、南入谷町、中入谷町、元入谷町、金杉町、龍泉寺町、金杉北町、五軒町、日本堤等全部

本郷區 湯島天神町一、二、三丁目、三組町、梅園町、新花町、金助町、春木町一、二、三丁目、湯島一、二、四、五、六丁目、東竹町、西竹町、本郷一二丁目帝國大學（一部）等燒失

小石川區 砲兵工廠、砲兵工科學校、新諏訪町、江戶川町、仲町小日向臺町、水道町（一部）等燒失

四谷區 內藤新宿二丁目（一部）三丁目、三光町（大部）燒失

赤坂區 葵町、榎坂町、溜池町、田町二、三、四、五、六、七丁目、新町二丁目、福吉町（一部）靈南坂町（半部）等燒失

麴町區 錢瓶町、大手町一、二丁目、元衡町、竹平町、飯田町四、五、六丁目（大部）一、二、三丁目（半部）富士見町五丁目（三分の一）有樂町一、二、三丁目（一部）永田町二丁目（一部）一番町（大部）上六番町、上二番町、元園町一丁目、五番町（大部）三番町、中六番町（三分の一）麴町一、二、三、四丁目、山元町、平川町一、二丁目四、五丁目、元平河町、平河町三、六丁目（大部）及び帝室林野管理局等全燒

芝區 中門前町一、二、三丁目、片門前町一、二丁目濱松町一、二、三、四丁目、神明町、新錢座町、汐留町一、二丁目、芝口一、二、三丁目、露月町、柴井町、三島町、七軒町、烏森町一、二、三丁目、田村、西佐久間町、隼町、伏見町、和泉町、久保町、太左衛門町、鍛冶町、備前町、琴平町、櫻川町、西久保葺手町、神谷町、八幡町、ダベヤマチヨウ、城山町か）巴町、四國町、（一部）高輪御殿等燒失

市外 南千住、西箕輪の大部分燒失

御斷り 牛込、神田、日本橋、京橋、麻布方面につきてはまだ詳報がない（號外再錄）

震害地へ向ふ昌福丸　【五日朝仁川港を出づ】

燒失倒壞した大建物

【一部號外所報】東京今次の震災に依り破壞若くは燒失せる主なるものは左の如し（東京電話下關經由）

淺草區 花屋敷、十二階、區役所、中央劇場、藏前高等工業學校、鳥越神社、第一高等女學校、樂山堂病院、宮戶座、吉原遊廓、玉姬神社、待乳山

下谷區 下谷神社、市村座、上野驛、東京鐵道局運輸事務所、鐵道學校

本所區 三國神社、大日本麥酒會社工場、神谷酒造場、硝子會社、富士瓦斯紡績會社、精工舍、汽車製造會社、東武鐵道工場、本所病院、國技館、安田男爵邸、ライオン齒磨工場、職工學校、區役所、第三中學校、陸軍糧秣本廠倉庫、向島花壇、向島神社

深川區 陸軍糧秣本廠、商船學校水產講習所、深川發電所、東京材木倉庫、東京製鋼所、鹿島邸、東洋木材防腐會社、辰巳劇場、淺野セメント工場尼ケ崎紡績工場、區役所、日本製煉會社、（電文八字不明）淺野スレート、岩崎男別邸、大倉組工業試驗所

日本橋區 兩國公園、浪花電話局、日本橋倶樂部、明治座、米穀取引所、株式取引所、第一銀行、村井銀行、內國通運會社、中央電信局、東洋倉庫會社、日本人造肥料會社、三越吳服店

麴町區 高田商會、中央電話局、會計檢查院、日清生命保險會社、鐵道省、興業銀行、印刷局、大藏省、內務省、中央氣象臺、文部省、伊井邸、朝倉病院、東鄉元帥邸、松方公邸、區役所、西班牙公使館、支那公使館、有栖川宮邸、鍋島侯爵邸、外務省、維新史料編纂局、伊太利大使館、露國大使館、日比谷太神宮、有樂座、帝國劇場、東京市電氣局、警視廳、國學院大學

神田區 三井慈善病院、衛生試驗所、ニコライ教會、明治大學、東京中學校、機械專門學校、日本大學、商科大學、外國語學校、神田區役所、中央大學神田青年會館

小石川區 砲兵工廠、砲兵工科學校、三井邸

京橋區 海軍經理學校、海軍々醫學校、海軍參考館、親交社、遞信省、十五銀行、西本願寺築地別院、瑞西公使館、歌舞伎座、新富座、東京灣汽船會社、新橋交換局、中央商業學校、農商務省、精養軒、工業學校、日本電報通信社、京橋交換局、資生堂、服部時計店、東京市書藏院

芝區 政友會本部、汐留驛慈善病院、東京印刷會社、芝區役所、和蘭公使館、米國大使館、東伏見宮邸、高輪御所

閑院宮華子女王 顏面に御負傷

既報各宮殿下の御災厄に遭はせられた外鎌倉醍醐侯別邸に御滯在中の閑院宮華子女王殿下には顏面に御負傷あらせられたとの噂あり（午後六時着電）

松方公は生きてる

怪我もなく救ひ出された

鎌倉別邸に滯在中の松方公の薨去が傳へられて居るが夫れは全く誤報で地震と知るや二階段の側に身をひそめた時家屋倒壞したが幸ひ怪我もなく一時間後に救ひ出されたとの說がある（午後十時半着電）

各大公使館の被害

東京所在各國大公使館の被害は左の如し（大阪電報＝號外再錄）

和蘭公使館半壞、支那公使館全燒、米國大使館全燒、英國大使館半壞、佛蘭西大使館書記官舍を除き全燒、伊太利大使館小破、瑞西公使館破壞、チエツクスロバキヤ公使館破壞、英國代理公使官舍全燒、但し總て各館員には死傷者なし

兇器携帶を許さず

四日東京憲兵隊は左の如く發表した（東京電話大阪著電）

日本刀短刀棍棒其他兇器と認むべきものを携帶して徘徊する者は當局の許可なき限り之を罰し場合に依つては嚴重に處分すべし

東京灣黑海と化す

東京灣內一帶は橫濱及び橫須賀兩地の重油タンク爆發の爲め黑海と化し從來會て見ざる奇觀を呈して居る（下關經由電報）——號外再錄

寢卷一つで 餓に泣く避難民

慘澹たる橫須賀の震害の跡

【別報】四日午前六時大阪築港入港特務艦司令の齎せる所に依れば橫須賀市中の目拔きの個所は滅茶々々に破壞され避難民は寢卷一つで饑に泣いてゐると云ふ慘狀で軍港內にはタンクの重油流れ港內一面火の海と化し碇泊の艦船は何れも港外に避難した、活動寫眞見物中の二百五十人は燒死したと傳へられ橫濱、橫須賀、鶴見の三ケ所の重油タンクの火災は尙一週間位續くであらう、何れにしても橫須賀は八分かたの破壞である

富豪の邸宅を 開放して

負傷者を收容

【警視廳發表】今回の大慘害に際して當局としては食糧問題に全力を注ぎ行政執行法に依り徵發をなす、一方陸軍にては六ケ所に炊出を爲し五千人分を供給し一方警視廳では內務省と協力し無線電信にて近縣及び西地方に於ける食糧の徵發、供給方を依賴し鮮西から六十萬石入米する事を各方面に交涉し民心の安定に努め居り水道破壞の爲めポンプを以て飲料水を得る事を得たが不充分なので燒け殘つた撒水自動車五臺の外、四斗樽に水を運搬して居る、負傷者は府市と協力し富豪の邸宅、學校寺院其の他を開放し極力收容に努めて居る、

兩殿下御安堵

王世子、同妃兩殿下の御安否については五日高事務官から李王職長官宛『お二方とも御無事』の旨公電があつたが李王職では右公電に接すると共に直に長官から李王同妃兩殿下へ斯くと言上したところ兩殿下とも殊の外かばかり御喜びになつたと云ふ事である

箱根溫泉

倒壞百三十五戶

箱根溫泉地帶は倒壞家屋百三十五富士山ホテル、箱根ホテル等全滅した

【別報】箱根方面では宮の下塔之澤の被害最も甚しく、箱根町、元箱根村も慘狀を極め倒壞家屋百三十餘戶に上り富士屋ホテル及本陣箱根ホテル等粉微塵に壞され富士屋ホテルの本館は蘆湖中へ倒壞し箱根ホテルの本館は跡形もなく倒潰し其際同宿中の外國人四名、日本婦人二名慘死し岩崎小彌太夫人は別莊に滯在中遭難したが危くも無事なるを得た

全鮮庭球大會延期

京日優勝旗爭奪戰

既に御承知の通り去る一日以來關東方面の大震災にて連日慘狀の悲報が入電しまして在鮮の吾々の想像の及ばない處で實に同情に堪へませぬ斯樣な際ですから今回の大會は一時延期致しますから御承知を願ひます

主催 京城日報社

辨護士會から一千圓

既報＝京城內地人辯護士會は四日大震災の義捐金募集に就て評議員會を開いたが其結果千圓を同會より支出することに決議し八日總會を開いて醵出する

醫師會義捐金

京城醫師會は震災の義捐金として一千圓を京城府廳に其の醵出方を依賴した、

赤玉ポートワイン

朝夕……の一杯

百藥に優る 美味滋養葡萄酒

獨乙製 ライト體溫計

三万円 提供

ライトデー 兒童保健宣傳 賣出中

ライト體溫計一本毎に衛生必需品贈呈

全國藥店時計店眼鏡店にてお求め

金牌受領

（アクフア）

ロールフヰルム フヰルムパツク 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料

直輸入出商 奉天浪速通六 木村洋行

小賣部 支店 大連、哈爾賓 岡田本店

エルネマン會社製

ミニアチユアクラツプ ツロペンクラツプ ベロクラツプ ヘツグボツク各種在庫

ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードベレナン、オリオン、カルツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます

目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

（兒童保健相談所）

イケタ內小兒科病院

京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目 院長 池田季

朝鮮總督府專賣局製造

食卓鹽

發賣元 京城 富田商會

特約店 釜山 あづまや 木浦 中村嘉 京城 池尻 群山 仁川

特約店 平壤 桑田 淸津 元山 小山 新義州 貝沼 赤岩

電信聯絡 出發延期

山の手一帶

を積んだ長春丸 七日大連を出帆

魂の力 (第三十七回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

胸の顫き

齋一郎はその手先に、細かく激しい英子の胸のときめきを感じた。輭い絹布を通して傳はつて來る彼女の動悸が、その手先から全身に傳つて魅惑的の響きを傳へるのであつた。

齋一郎は靜いて手先を引込めやうとした、がそれは英子のために靜と上から押さえられて居るので、何うすることもできなかつた。

それに、手を離さうとすればする程だん／＼と英子の體が凭れかゝつて來るので、何うすることも出來ず、彼は身を縮めて次第に椅子の隅の方へ寄つて行つた。

『村越さん、後生ですから介抱して頂戴よう。ええあなた怒つて？』

英子はます／＼しなだれ懸かつて來た。默つて居れば此上、何を仕出すか分らぬほどであつた。醉のために性根を亂して、この始末のなか、それとも心あつての所爲なのか、齋一郎は頻りに苦しむだ。

『英子さん、この醜態は何です。そんな端たない眞似は慶し給へ僕、何だか非常に不愉快になりましたから是で失敬します。それから折角拜借をしましたが、この金は一時お返し致しませう』

齋一郎が安樂椅子から突と離れて、斯う言つて叫んだのは、それから少時後のことであつた。而して彼は非常な不快に言葉を顫はせながら、早速ポケットを掻探つて先きの紙幣を摑み出し、投げるやうに安樂椅子に置いた。

齋一郎に身を引かれると、英子は崩れるやうにバッタリ椅子の上に俯伏になつた。體裁が悪いのか、それとも酒の醉が苦いのか、或は口惜泣きに泣いてゐるのか、少時は顏を擡上なかつた。そしてその優しい肩の邊と、亂れた後れ毛とに微なる顫きが見えた。

齋一郎は、侮つたやうな眼光で少時彼女を見下ろしてゐた。彼女の投げた紙幣は、椅子を滑つて床の上に散亂した。彼は頭眼ひ切つて室外へ出た。暗い廊下から例の階段へ出て、それから玄關で帽子を受取つて戸外へ飛出すまでは殆ど夢中であつた。

戸外へ出て見ると大都の夜は、意外に更けてゐた。空には一面に星が輝いてゐた。高い建築の窓を漏るゝ燈の色に深夜の落着きが見られた。涼しい風がソヨ／＼と吹いて酒に狂つてゐた齋一郎の眼を爽快に甦らせた。

齋一郎の足音が次第に遠ざかつて行くと、地下室では英子が靜かに顏を上げた。彼女の顏は蒼白かつた。眼尻が心持ち釣り上がつて扉の方を睨むやうにした。が、やがて彼女の顏には冷笑が浮んだ。蛇がもし餌を見附けたときに會心の笑を漏らすものだとすれば、恐らく斯うした笑顏なのであらうと思はれるほど凄味のある冷笑であつた。

それから彼女は立つて、亂れた衣紋をつくろつた。その時にはもう彼女は少しも醉つてゐる容子はなかつた。

その時扉が開いて、牧田が入つて來た。彼は大分醉つてゐるらしい。

『オヤ、村越は何うしました』

『もうお歸りになりました』

『ウハヽヽヽ、お歸りになりましたなんて然う乙に澄まさなくたつて可いでせう。兎に角お目出度ふ日頃の宿望が達せられて御滿足でせうハヽヽ村越の奴體裁が惡いもんだから先へ歸つたんですね。彼奴存外初心ですからなあ』

『知りません、お願ひですから少時默つて居て頂戴』と英子はプリ／＼する。

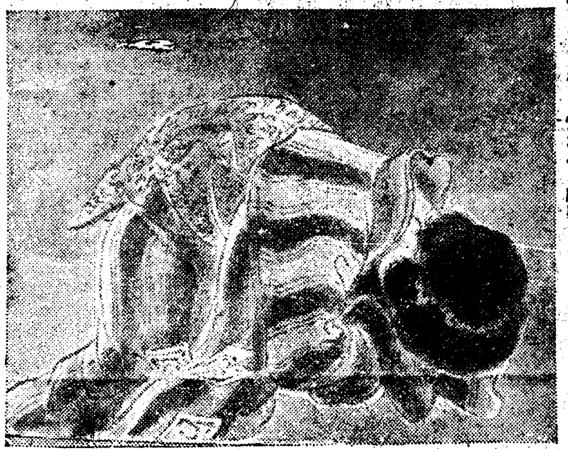
牧田は椅子の下に落ちてゐる紙幣に氣が附いた。

『オヤ、金が……何したんだらう』

彼は英子の顏と紙幣とを交る見比べた。その間に彼は略事情を想像することが出來た。

『失敗したんだね。借た金まで叩き附て行くなんて、何て慾知らずなんだらう。美人と金！まるで落てる錢を拾はないやうなもんだ』

牧田は慾望に燃ゆる眼を、微かな英子の横顏に輝かしながら、心の中で斯ふ呟やいた。



短歌

課題「夏季雜詠」……(七) 尾上柴舟選

◇秀逸 湯 鐘子(京城)

露の落に誰かよよへり昨の夜はしめらひふかき夜にかありけむ

◇ 田淵 丘人(京城)

雨やめば瀧れ葉をとほす風冷えて木の間の蜩はまた鳴きたつも

◇ 昭山 紫郷(京城)

夕風にほろほろと散るアカシヤの花踏みにつつ兵士ら出で來ぬ

◇ 小方 柳生(京城)

灯き灯は大きくにじみ遠つ灯は小さくにじめる夏の夕雨

水打てば風なまぬるう地を這ひて素足こそはゆし陽のかげる庭

◇ 萩生露(大邱)

浴槽に水道の水の落つる音靜かに久し夏の午さがり

かげに入り仰げば夏日の照り透るまつ葉にまがひひそめる木の實

三等 大邱三笠町廿一 萩生露

夏の夜の雨にぬれつつ人の來てくれたる蒲の穗の高さはも

二等 平南平原郡永柔大夫里一六八 義顏 平佐

宵闇にかげあさりをやめてひよこ等のおのがじし身をづくろひをるも

一等 朝鮮殖產銀行 山中新太郎

驟雨針にぶり光りて四方の氣の深くしづもる夕立つらしも

俳句

內藤鳴雪選 題「納涼」……(一)

○高興 中人
千疊の階に涼めは月も射す

○新昌 中水
舷を捕る艘もありけり納涼船

○京城 南明
磯端に一人さびしく涼みけり

○同 春晃
尺八を吹きつゝ更くる納涼かな

○同 角
田の水を見廻りがてらの涼み哉

○愛二浦 ひろし
蹲りの子つれて納涼や川邊まで

○德川 藍水
笛の音も流れて來しよ納涼船

○京城 三子
足のべて一入小樓に涼みかな

○遠山 ちゑ星
よき身と揚で門邊の納涼かな

○同 溪舟
宵闇の中に聲ある納涼かな

○忠州 閑山
畑に摘む西瓜も割いて納涼臺

○釜山 銀杏
涼む人口笛吹いて野道かな

○咸平 黄園
何時見ても涼む人あり此の園

揚花火の五色掴かり松の上 冷味
欄上に騷も人や遊花火
枝豆の枝ごみ衝て出されけり
花火見る夜の畑の靑菜かな
花火さへ何處らの堤や夜の空
枝豆や潤ふ豊のうすくと 晨昏
枝豆に酒後の茶欲りす心哉
花火船を取まく船や水明り

芽やなぎ川柳(八月例會)

題「騷」 島田赤鳥選

騷ぐなと三べん目には酔 野光郎
村中の騷ぎ死骸が池に浮き 和泉守
何枚も仄に出る騷しさ 沈殿子
二次會の騷ぎに一人二人には 寒念佛
騷しい子供を叱る酒居部屋 禾平
屈かない騷ぎに亭主使はれる 寒念佛
物立になつて咽頭の肩を持ち 五郎丸
長屋中總出で騷ぐ痴話喧嘩 笛朗
騷ぎでも嬉しい様な氣にもなり 鄙の男

五客

惡戲の石が近所を騷がせる 笛朗
お騷ぎでないよと姐御らし 五鳴
騷動がすんで角燈殘り 鄙の男
騷動の靜まる頃に夜も明ける 香扇
騷々しい笛初産の夜は白み 錦天

三才

床屋から騷の種を持つて來る 沈殿子
騷がしく戻る子供は腹が減り 五鳴
乗り騷ぎ側へ船を岸に着け 柳雪
騷ぎの騷ぎに過乎を置き忘れ 軒

新刊紹介

◆劇と映畫(創刊號)在來の演劇雜誌の形式を排し劇の方面に於ては舊劇の目醒を助け現代に於ける新々劇の發育を應援して民衆の藝術たらしめ新興藝術たる映畫と共に廣く紹介して新時代の人々の愛すべき慰安たらしめ斯界の發展に寄與すべく新しく生れたものである本號劇の部口繪は一雄帝國劇場の市村座大入あたり振舞樂屋の圖を始め現代名優の名題狂言を鮮明優美な着色寫眞版其他にて紙面を採り映畫の部ではピックフォード、フェアー、スワンソン諸嬢並に諸ロ十九君のグラビュア大阪で紹介し其他二色寫眞版等滿山載せてある(へ八十錢東京京橋區山下町二三劇と映畫社)

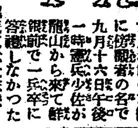
◆教育時論(八月廿五日)十八錢東京麴町區飯田町四開發社◆婦人と新社會(九月)二十五錢東京四谷區南伊賀町四一其社◆葡萄園(創刊號)三十錢東京本鄕區曙町八其社◆雪道研究(九月)四十五錢東京神田區猿樂町三の一祈禱會◆東亞法政新聞(八月十五日)二十錢京城明治町二の一其社◆陽明主義(七八月合本)二十錢大阪東區玉造半入町七五〇陽明學會◆カトリック(九月)三十錢東京市外西大久保一四三公教育年會◆國民道德(府縣會議員選擧號)會員三十錢會員外五十錢東京芝區琴平町三國民道德會◆朝鮮醫學會雜誌(八月)非賣品朝鮮總督府醫院朝鮮醫學會◆滿蒙實業彙報(九月)五十錢大連商業會議所◆月報(八月)五十錢奉天加茂町奉天商業會議所

枯野句會(京城東晉居)

銀漢や內房の灯へ粱の風 紫牛
芋畑城門涼く見えにけり 同
日に蔭ふ籐の納涼芋を掘る 紫光
秋風や白布の輿の泣き女 同
我が面て月に冷えけり芋畑 裸骨
芋の葉に風雨見て締む雨戸哉 同
芋の葉に雨襲ひ來し迅さ哉 古楠
風呂の火に芋の葉映ゆる闇夜哉 同
秋燕や松に立てかけ高梯子 番茶
紫蘇の雨露に色なき日射哉 同
芋の葉に吹く秋風となりにけり 有年
洗ひ芋ごろ／＼揚る板間哉 同
秋暑き甕の下なる長屋かな 巌
秋の蚊帳人なき蔭に吊られけり 同
置けば座に容ち崩れて芋包み 栗香
明け方の門灯淡し虫の聲 同
牛の仔の夕のざれや芋の秋 狐獨子
朝霧の吹込む土間や芋の秋 同
踏れ足に匂ひ高い踏む露の道 友古
日曜もれて沈み流る小芋哉 同
掘れば莖の紅さゝ淡し八つ頭 崎嶇
板掛を拔き咲く紫苑雨晴るゝ 同
虫に來る風懲しみ綠に出し 吸紅
新芋に村戀かなる太鼓鳴る 同
カンナ今殘暑の庭を照しけり 宏堂
芋畑の風の騷ぎを眺めけり 同
芋の葉の水玉光り落ちせり 同

郁堂氏を迎へて(湖南吟社)

枝豆や端居の茶話に更くる宵 郁堂
新留の枝豆添へて來りけり
出港の船窓に見る花火かな 桃雨
掘際の枝豆瘦せて引かれ鳥
枝豆の莢喰ひ積まれ新聞紙
欄門の重なり映り江の花火
枝のまゝ茹で枝豆貰かりし 雨



讀者らん

九月二日の本紙に傍觀者の名で九月十六日午後一時憲兵少佐が龍山から來て飲食店で一兵卒に無禮しなかつたと出て居た私は龍山憲兵分隊長で少佐である同日は日曜日で軍服で外出をしなかつたから他の憲兵少佐の事かも知れぬが、私も軍服で子供を連れて外出した時に敬禮した兵卒のあることを知らないで子供から注意されたことが屢々ある甚だしい時は顏を其方に向けて居ても氣がつかぬ時がある。これは日曜に軍服で外出すれば何十人何百人の兵卒に遠近各方向から敬禮を受くる將校は誰でも經驗のあることである。多分其少佐も氣がつかなかつたことゝ思ふ。弱者に對する同情は結構である、然し同情は兎角弱者にのみ注がれ易いものであるから、吾々は弱者に對して同情すると同樣に強者にも同情して觀察を誤らぬ樣にせねばならぬと思ひます(三浦憲兵少佐)

▲私は魚の目が足の指の間に出來て歩くのに痛くて困つてゐますが療法を敎へて下さい(十八の處女)

食糧用品 公設市場通報

[illegible]

蔬菜生果

[illegible]

調味料

[illegible]

薪炭類

[illegible]

呉服物

[illegible]

演藝案内

◇松竹キネマ直營 黄金館

每日晝夜 五日晝間より

國活新映佳一寶篇 赤倉のスキー 全一卷

英國ジョンテイペット映畫 思想劇 村の祭 全五卷

ランカシャー州の若き男女相戀を骨子として作り上げた劇でブラックプールの美しい海岸線を背景とせる凉味ある映畫

○ウイタグラフ映畫 ウイリアム、ダンカン主演

大活劇 沈默の誓 全五卷

リチャードデイツクは父の仇を報せんと胸に一種沙漠を縦り惡人の後を追ふ[illegible]を生み機械の發明所に超[illegible]する間もなきみるからに[illegible]冒險大活劇[illegible]作久保田久雄小川國松[illegible]信子共演

[illegible]ゴツコ 全二卷

久雄と[illegible]國松と信子は頃日から望んでゐた虎の卷の秘訣を會得してそれは此の世の中にあるだらうかと疑はれるやうな大喜劇が潮の如くおしよせて來る

休憩 娛樂長唄舞踊 進帳 松竹特作岩田祐吉 栗島すみ子主演

南山樂談 血染の軍旗 全五卷

敷島の大和心を人問はば朝日に匂ふ山櫻かな 明治三十七年の日露の役に勇名を異國まで歌はれし山縣軍曹の悲壯なる物語り

◇日活直營 喜樂館 京城本町一丁目 電話五九七番

五日より初秋特別大興行

實寫 飛行機衝航艇の實況 一卷

連續活劇 覆面の女 自九篇至十篇 四卷

海洋に於て猛獸の跋扈につ風に空前の大活劇 日活京都派本年度の大完成天下無敵古今獨歩の大活劇

拳骨漫遊 六卷

忍術横行活劇喜劇交々起る五人豪傑 松之助猿飛佐助 延一郎霧隱才藏 吉十郎塙團右衛門 兜芳後藤又兵衛 新松郎三好清海 全國の各皆に腹を捻らす忍術は之れ全部參惑く血湧き肉躍る

ハロルドロイド主演 ニコ／＼百萬弗映畫 二卷

日活向島超特作映畫 高山哀話 血涙の別れ 山本嘉一 鈴木歌子 小池春枝 小栗武雄 主演

純映畫 慈善小屋 六卷

翠帳綺たる貧富の一軒家それが世に云ふ慈善小屋であつた幸多かるべき此の積善の家にも痛ましき人の世の悲劇があつた

明治町 電話二六〇 浪花館

卅一日より特別興行京阪落語大一座

都家歌六一行

▲落語歌丸▲落語千枝▲美語美爾▲音曲文朝▲落語現代網造▲落語曲亭花丸▲落語一圓雅▲長唄舞踊歌奴▲落語歌舞歌六▲大切餘興總出

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り

列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、一五	前一〇、三五	後一、三〇	後五、二〇
安州着	七、三五	一〇、五五	一、五〇	五、四〇
安州發	七、三八	一〇、五八	一、五八	五、四五
北松里發	七、五五	一一、一五	二、一五	五、五九
龍興里發	八、〇七	一一、二七	二、二七	六、一五
鐵甕里發	八、二五	一一、四五	二、四五	六、三二
价川着	前八、五〇	後〇、一〇	三、一〇	七、〇〇
价川發	八、〇〇	九、〇五	三、二五	七、一〇
栗洞里發	八、一三	一二、四五	四、〇〇	
泉洞着	八、二五	一、一〇	四、一五	

上り

列車番號	二	四	六	八
泉洞發		前八、三五	後一、一〇	後四、一五
栗洞里發		八、五一	一、三六	四、四一
价川着		九、一〇	一、四五	四、五〇
价川發	前七、二五	九、三一	二、二〇	五、二五
鐵甕里發	七、四五	九、五九	二、四〇	六、〇五

京城本町 朝鮮代理店 佐藤半次郎商店 電話長本局二四三

本店東京日本橋區通 支店大阪東區北濱 佐倉金庫店

醫療器械及諸機械製作 裝飾金具鍍金一式

京城本町貳丁目五三番地 開正舍工作所 實業銀行本町支店横突當 電話光三九三六番

宮内省御用達 千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八五九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番

資本金六百萬圓 明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍 電話長光化門八一番 振替口座京城二一〇番

支店所在地 水原、平壤、大田、開城、京城南大門、釜山、東京

出張所在地 大阪、水城、東大門、大邱、東萊、平澤、大和町、京城西大門、京城本町

京日特選 庭球用具

ラケット

イ 二圓二十錢 ニ 四 圓
ロ 二圓四十錢 ホ 四圓八十錢
ハ 三圓三十錢 ヘ 六圓五十錢

荷造送料(二本迄六十錢四本迄一圓)

ネット

(二號)六間物 六圓五十錢 (三號)六間物 五圓四十錢
六間半 七 圓 六間物 六 圓
七間物 七圓五十錢 七間物 六圓三十錢

送料 一張 七十錢

[A] 軟球ボール 一打 二 圓 送料三十錢

正規の大きさ(直徑二吋半)と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む

其他硬球用ラケット、ボール其他各種運動用具共取揃へて居りますから多少共御用命下さい

京城府太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇〇番 電話光化門四〇〇・六二三番

犬は？
グレーハウンド
今小屋を出る
九月の朝の露が散る
齒を磨く時の樂しさ

ミツワ煉齒磨

此煉齒磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の衛生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、齒磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論

特徴

脂臭くない、
苦味がない、
味が良い、
匂ひが快い、

防腐殺菌制酸の效力を發揮し、齒磨使用後直に玉露の茶を飲んでも、其の香味に毫も障がない。

ミツワ煉齒磨

チューブ入 定價 壹個 金五拾錢

舶來のそれと比較御試用を希ふ

賣捌 化粧品店・藥舗・雜貨店・
最寄に御賣店なくば本舗より直送す。(郵券代用不苦)

東京市日本橋區橘町四丁目 丸見屋商店

pompeian

赤毛、脫毛の原因

フケや垢を自然のまゝに放棄することは終には赤毛、脫毛の原因となり、頭部の衛生からも非常に害のあるもので苟も文明人のなすべきことではありません。

毛髮の手入

常に信用あるフケ取水なり、頭髮の榮養料なりを備へて絶えず髮毛の御手入を爲さることが、頭髮美を保つ上に於て、最も肝要なことです。

驚くべき效果ある 毛髮榮養料

ポンピアン・フケ取水は毛髮の榮養と、フケ取とを兼ねた理想的な髮毛手入料で効果の顯確な點に於て恐らく右に出ずるものなく、模範的フケ取水として全世界に賞揚されて居ります。

ポンピアンフケ取水

一瓶で綺麗にとれる

京城日報
夕刊（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社
電話光化門　振替京城三〇〇番

攝政宮救助方御軫念

【名古屋電話】攝政宮殿下には一日夜は御一睡もなく内相よりの報告を聽取らせられ一方ならず御憂慮遊ばされしが殿下の思召しに依り[illegible]救助につき協議中である

救濟方法閣議で決定

【大阪電話】四日の閣議で救濟方法に對して決定した事項左の如し
一、習志野、下志津演習廠舍に約一萬五千人を收容すること
一、陸軍の天幕は戒嚴司令部と協議して取扱ふこと
一、近衛師團より食糧として食用パンを給與すること（只今三萬人分）
一、宮城前に急遽天幕を設くること
一、暴利取締令を施行すること
一、軍隊に於て自治團青年團等の兇器携帶を禁ずること
一、死者の處置については臨時機場を設置して機宜の處置を執り軍隊をして之を行はしむ又戒嚴的衛生の職に任ずること
一、銀行の開店について軍隊の援助を求むること
一、宮城前の外新宿御苑其他宮内省所有地を思召に依り開放すること
一、[illegible]の木材を一般的材料として御下拂相成ること

災害は東京府濟其他可也に酷い範圍に亘つて其被害は尠くも十億圓に達してゐると云ふではないかこの大被害を救濟する爲めには政府の餘な微溫的な遣り方では到底駄目である、予一個の考へでは尠くも我國が大戰に費つた位の金は投げて徹底的の救濟方法を講ぜねばならぬと思つて居ると某有力者は語つてゐた。

京日評壇

昨日、本紙上に「兩陛下御避難殿下には、京都に移遷あらせらるゝことになるらしい、といふ噂ある旨の電報を掲載して置いたが、其後其の噂を打消す電報を掲載して來た。

◇

本社は、去る二日震災地に向けて記者を特派したるに、其の京城出發後、東京府並に戒嚴令が布かれたので、同人は、大阪の手續を經て震災地の取材の爲めに、四日夜迄は大阪に滞在して居たのだが、同人から『兩陛下、攝政宮殿下京都移御の噂あれども、其れは事實ではあるまい、といふことだ』と噂を打消す電報を寄越して來た。

◇

既に畏れ多い大震災だが、宮城は損壞、東宮御所は炎上とありては、何處にか行在所、假御所を御設けになるは必定である。といふ想像から更に、若し萬一なれば京都が最も宜しからう、といふ想像が生れて、京都移御に御治定遊ばしやう、の噂が起つたのかも知れない。或は又、既に御治定あらせられてあつても、未だ公表されないので、移御説は浮説に過ぎない、と打消す者があるのかも知れない。吾等は其れが公表され[illegible]を知り得るまで[illegible]遷都の事を達しうすることは宜しくない。

◇

但臣民が最も聖上の御安泰を祈念する餘り、安政の大地震の惨狀を昔噺に聞き六十三年後の今日又も大震災に驚かされては、武藏野は何うも皇居の地たるに適しないやうに思はるゝので、此際京都移御を希望する者があるのは無理からぬことである、と思ふのである。此の希望が移御の噂を生むに至つたものならば、有司と雖も咎むる譯にも行くまい。

◇

政治上の理由の爲に帝都を東京に奠め給ふた。といふ事蹟を、吾人は歴史に學むだ。遷都五十餘年を經たる今日に至つては、政治經濟其他あらゆる理由を超越して、東京こそは、帝都として最も適當の地であるやうに見えたのであるが今は政治經濟其他あらゆる理由を超越して、帝都に適しないやうにも思はるゝのである。

◇

京都は古來甚だしく天災地異の災厄に脅かされたことは無いやうだし、所謂山紫水明、住心地は好いけれど、何分にも狹い。

◇

國家に發きもて行く中に、吾人は不圖胸に浮むだことがある。それは或は馬鹿々々しい思想に囚はれたる徒輩が、昔の如き京都移御説を以て、數百萬の生靈を地獄にも等しい慘禍の跡に殘して、京都に移御あらせられるなどゝ、不都合なる宣傳を爲すことはあるまいか、といふことであるが、ナニ構ふことは無い。無識な國民は、決して其れ等に眩着しない。總ては、決して上の御思召で大策、而して假山本は能く斷じ能く行ふであらう。

臨時議會を開いて
救濟方法を講ぜよ

【電通京城支局電話】今回の大震害を救濟する爲には政府としては宜しく臨時議會を召集して至急善後策を講ずべく衆議院の各派もまた代議士會を開き一日も速かに充分な對策を執らしむべきである、現に

新内閣は一段の骨
朝鮮については十分諒解を求める心算
本月二十日頃には歸任する……と
列車中にて　齋藤總督談

齋藤總督は既報の如く四日午後九時三十分發列車で夫人及松村秘書官其他屬等を帶同東上したが途中大田驛まで見送つた記者に對し左の如く語る。

今回の東上は 該地方面が何分未曾有の大震災に遭遇したので天機奉伺と一は新聞紙上に發表せられた内閣親任式が嚴く今日鐵道を迂回して公報か這入つたので新内閣の方針を聽くと共に一方朝鮮の諒解を得るため速かに東上する事に決したのだ。内閣の親任式は猛火の裡に莊嚴に行はれた模樣だがそれにしても最も氣遣はれるのは平沼司法、岡野文部の兩氏である。これは親任式が行はれると云ふ事は解つて居た筈であらうが何うもそれに

列席せぬ所を 見れば何か變事でもあつたのではなからうかと非常に心配して居る。所で親任式は無事終了したものゝ思ひ設けぬ今回の大震災奕變に就ては該内閣は一段と骨の折れる事であらうどの内閣でも恐らく骨の折れぬ内閣と云ふものはないが今回は一層それに重荷を加へられた樣なものである然し今回の内閣としては乾度國民の期待するだけの解決を見せるであらうと信じて居る。またそれだけの事は必ずや遣つて貰はねばならぬ。此の大震災に對しては

朝鮮としても 能ふ限りの力を盡す考へで今種々の計劃も樹て居るがそれにしても此の大震災によつて種々の活きた教訓が與へられた。所謂建築物の改造、井戸の必要等も其の一つである。國際衛生の必要を說き衛生には完備した井戸水が一番いゝのだ。水道は一度鐵管が破裂すればもう市中は水がないと云ふ樣では困ると言つて居たが東京等の如く悉く井戸を埋させると云ふ事は、今回の如き事變があつて見るとすると

大いに考へ物 である。最も地震に井戸が埋れる迄では困るが、それさへ完全であれば飲料水の不足もなく、火災にも多少效果があると思はれる、幸ひに東京の自分の宅の如きは四つの井戸を三つまで埋たがあと一つだけ殘して置いたのでこれで非常に救かりはせぬかと思つて居る。何にしても斯うした地震にやられては困つたものだ。隨分名士も亡くなつた人があるかも知れぬが實にお氣の毒に堪へぬ。新内閣に對しては一應其の方針も聽いて見なければ判らぬが朝鮮は素より我國の爲めに決して惡い内閣ではなからう。

今回は 朝鮮の事に就ても充分諒解を求める心算である。歸任に就ては今月の二十日に各道知事と或る會議を爲す事にして居るので二十日までには是非とも歸任せねばならぬ。その時は多少内閣の方針も齎へて歸る心算である。攝政宮殿下には恐れ多くも今回大震災救濟として一千萬圓を御内帑より御下賜になつた。曩の朝鮮水害に對しては兩陛下から一萬五千圓と云ふ多額の御下賜があつたが

攝政宮殿下 より斯かる多額の御下賜金があると云ふ事は其の國民を愛撫せらるゝ事に就て我々臣民は恐懼感激措く能はざる所であるが我々はこれによつても赤心以て邦家の爲め發展に盡瘁し此の聖恩に報ひ奉らねばならぬ次第である、云々

振古未曾有の大慘禍
朝鮮として採るべき道について
有吉政務總監語る

帝都をその中心とする今回の大震災に對する情報は十分にも通信機關が殆ど杜絕した爲め區々の情報しか知るを得なかつたので一層と種々な想像を逞ましめられたのであつたが昨夕頃から稍確實な報道を得るに至つたのは幸ひである

古橋の死は訛傳 古橋事務官の如きも一時東京の總督府出張所で殉職に罹り逝去したと傳へられたので親戚や友人は大變に心配したのであつたが同事務官から今朝出張所は燒失したが書類は全部無事で内に搬出したし無事であると電報で言ふて來たので皆が喜んでゐるやうな次第である震災も實際の眞相が判明するにつれて最初報ぜられ傳へられた程でも無いやうに思はれる

然しながら今回の大震災は實に日本として振古未曾有の大慘禍であつて何とも申す言葉もない痛恨事であるこの大震災に對し朝鮮としては出來るだけの同情を表し同時に出來るだけの救援を盡さねばならぬ先づ

救恤糧米一萬石 震災で一番困つて居るのは食糧でありまた其中でも米であると思ふから既報の如く第一著手として取敢ず米と木材とを送ることにした譯である從來内地への米は多くは玄米で送り小賣商が精米にしたのであるが定めて精米機械もその設備もなくなつたであらうから精米にして送ることゝし既に今日仁川から四千七百石積込み明日群山から五千石約一萬石朝鮮郵船の船で東京へ直航送米の筈である

木材も提供する また木材は非常な供給を必要とすることゝでとても營林廠全部の木材をやつても九牛の一毛にも足らぬ程であるかも知らぬが氣は心といふこともあるから送るやうに目下著手中である更に今後引續き白米を送るかどうかは和田財務局長が東上に居るから米穀も送米を要するかどうかを調査しソレに依つて朝鮮は幸ひにも米穀があるから引續き送米し精米機械も充分にあるから幾分にても救援に資したい見込であるがソウ朝鮮からせずともあちらでもう澁滯なく米は輸送されて居る模樣である

奸手段を戒しむ この際或は買ひ占めとか賣惜みとか爲すものがあるならば夫れは甚だ宜しくないことである内地では非常徵發令を發布されたから奸商も自由に暴利を逞しふすることは出來ないことになつてゐるから米價の一局部の騰貴であるから米價は騰貴する理由とはならないが朝鮮でも左樣な奸商があつてはならぬ夫れ〳〵注意もしまた朝鮮銀行、殖產銀行に對して買ひ占め資金を出さぬやうこの際嚴重なる貸出警戒をするやうに申渡してあるから心配は無からう

流言に迷ふ勿れ よくこのやうなときにあることだが實によくない流言蜚語を放つものがあることである此等の徒は通信機關が杜絕してゐるのを得たり賢しとしてやるのであるが内地から入つてくるものにも驚くべき謠言や誹事もあるが朝鮮でも殆ど始めから信ず可からざる荒唐無稽の說を流布するものがあるが事の眞相を冷靜に判斷し決して彼等に迷はされてはならぬ云々

總督府震災救援に努む
先づ第一に食糧米の供給

總督府方今回の大震災に際し東京橫濱の二大都市を首め各地方の被害甚だしく傳へられるので朝鮮總督府は之が救援の爲め差詰め食糧米を東京に向け直送することゝし取敢ず一萬石を急速に蒐集する計畫を立て之が蒐集に關しては當局の内命の許に朝鮮穀物商組合聯合會に諮り更に府員組合道當局を仁川及群山に派し此際會員の犧牲的精神に訴へ時々刻々震災を動機として暴騰しつゝある米穀を特に格安の値段で提供せしめ東京著の上は右値段に運賃諸掛りの實費を加へたもので引渡すことゝし假令が右の總計數量より昂騰した場合でも矢張り契約値段で引渡し萬一下落した場合は總督府に於て差額を補給することゝした

發送米各地割當

發送米は九月三日午後仁川に於て四千七百石提供の契約纏ひ四日群山に於て五千石京城に於て百五十石船積に著手した而して右積込は朝鮮郵船會社所有船平安丸（一六〇〇噸）を充て五日夜迄に仁川積込み七日朝群山に廻航同地で積込んで後東京へ直航することゝし群山を出帆して東京に着くまで約五日を要する見込である

義捐金の募集

朝鮮總督府に於いては大震災に對し慰藉救助の資に供せんが爲め内官吏より義捐金を募集することゝしたが醵出金は凡そ俸給月額の

次官何れも留任

【平壤電話】其後の情報に依れば前内閣各省次官各大臣秘書官などは現在の狀態に鑑み全部留任する事に決定した

各省假事務所

【電通飛行便著信大阪經由】震災のため外務省外被害尠からず遞信海軍司法を除く外は目下左の如く假事務所を設けて執務中である
外務省—外務大臣官邸
大藏省—大藏大臣官邸
遞信省—無事
海軍省—無事
司法省—無事
鐵道省—鐵道協會內及東京鐵道局
農商務省—農商務大臣官邸
文部省—文部大臣官邸

英米領事訪府
震災見舞のため

英米兩國領事は京城在留外人を代表して五日午前十時半總督府に有吉政務總監を訪問し内地大震災に對し深き同情を表し見舞を述べた

百分の五を標準とし總額約十萬圓に達する見込である

京城府では
既に二萬圓を據出

京城府に於ては既に二萬圓の義捐金を醵出することになつた其他各地に於ても續々義金の計畫中である

官外務省から東京に派遣したるが右州兵員は營業の場所に假事務所を設置し速かに必要事務の報道權災者救助の爲め主務官廳と連絡を採る筈

救恤用品
無賃輸送に就て

震災地に向け無賃輸送さるゝ救恤品は京城驛から左の通り發表した
一、官廳、公共團體等團體宛の救恤品は品種の如何を問はず無賃にて輸送
一、商人出荷のものも官廳公共團體宛納入の食糧品建築材料にして罹災救恤用と認むるものに限り御相運賃の五割引とす但し鐵道省連絡の場合は小野濱驛（へ神戶）迄にて打切り神戶橫濱間は日本郵船會社に於て無賃輸送をなす
一、小野濱驛より船積までの小運送及橫濱に於ける引取一切に關する費用は托送者の負擔とする
更に此貨物は神戶以東の輸送に對しては運賃承知の條件を附するもののみを取扱ふ

震災地へ
總督府職員派遣

總督府にては東京に於ける各官廳との事務連絡及び罹災者救助の爲め國友警務課長、[illegible]事務官、上田遞信局事務官を

岡野平沼兩氏
依然行方不明

五日午前十一時著外務大臣電報知事取扱、朝鮮軍司令部宛内務省公報に依れば閣員の震災報は既報の如く只岡野、平沼の兩氏は依然行方不明である
（該公報は龍山無線電信所にて受信したものも政府公報中朝鮮に達した最初のものである）

震災公報（一）
朝鮮總督府著電

四日午後十一時五十分東京局發電五日午前六時廿分京城局着震災に對する内閣總理大臣より齋藤總督宛に左の公報があつた

大地震、大火災

九月一日午前十一時五十八分大地震あり東京市内並に隣接地方に於ける家屋其他建築物多數倒壞し同時に火災生じ死傷何十萬なるや不明にして慘狀名狀し難し罹災者の狀態慘鼻を極む

御内帑金下賜さる
優渥なる御沙汰

天皇陛下に於かせられては今回の震災を深く御軫念あらせられ給ひ御内帑金一千萬圓を下賜せられしと共に攝政宮殿下に於かせられては山本總理大臣を召され優渥なる御沙汰を賜はつた

東京全市に戒嚴令
救護豫備金支出

政府に於ては直に東京市内及接地に戒嚴令を施行し警備を嚴にし秩序の回復に努め人心の安定を圖ると同時に内閣に臨時震災救護事務局を設置し救護の爲め豫備金九百五十萬圓を支出し目下救護の方法に全力を傾注しつゝある

英國東洋艦隊
旗艦上海に向ふ

目下仁川に來泊中の英國東洋艦隊は今回東京地方の震災に對して非常なる同情を寄し救護する旨を申込んだことは既に各新聞紙に依つて報道せられた通りであるが同艦隊司令長官レビソン大將は愈々救護に關する組織並びに其指揮の任に當る爲め旗艦『ホギニス』に搭乘して一と先づ上海に向つた

總督着釜

【釜山支局特電】震害の爲め急遽東上の途に就いた齋藤總督は夫人同伴して五日朝著釜した直ちに米を積むで災害地に向ふべき軍艦唐崎に便乘の筈であるが同艦の行動は未だ廣島に何等下命がないので鎭海から參謀の來著を待つてゐるが唐崎の出航も平壤から發附する米を搬積する時は六日朝となるべくその模樣に依つては五日夜の聯絡船に依ることゝなるかも知れない

大邱の救援團
義捐金を募る
協贊會は中止か

【大邱特電】關東地方震害義捐金募集の件に就き五日午前九時より大邱圖書館樓上に於て府協議員學校組合議員商業會議所議員及各町總代等參集して協議の結果大邱救援團を組織して義捐金を求める十日まで各町總代の手に取纏め至急送金することに決し同十一時散會したが此際特產品陳列品評會協贊會の寄附を其儘振替へやうとするの說がある位で協贊會は或は中止となるかも知れぬと

滿蒙領事會議
廿日より開催

【釜山支局特電】齋藤朝鮮總督は別項の如く今朝又は明日釜山出發東京に出張し要務を處理したる上二十日以前に歸鮮し二十日より滿洲蒙古駐在の領事を京城に招致し今回の大天災に就き領事會議を開催の事に決定した

衛生展覽會開催

京畿道警察部衛生課では左記の場所に於て衛生展覽會を開催する豫定で地方民の多數來觀を希望すと
▲自九月八日至九日　長湍邑內にて
▲自九月十一日至十二日　坡州にて
▲十四日　高陽郡一山にて開催

水害救恤御下賜金
御禮電報
總督より宮內大臣宛發信

今般朝鮮に於ける水害地方へ御差遣はされ實況を視察せしめられたるところ、被害慘狀を極むる趣聞召され、天皇皇后兩陛下より特に思召を以て金五千圓下賜せられたるに對し總督より宮內大臣宛九月五日左の意味の電報を發信した
今回朝鮮に於ける洪水被害に對し侍從御差遣の上優渥なる聖旨を賜はり本日重ねて御救恤金御下賜の旨を拜し聖恩恐懼感激に堪へず謹で右御禮言上方御執奏を乞ふ

私鐵總會延期

朝鮮鐵道株式會社の十月六日東京にて開催する筈であつた臨時報告總會は此度の災害關係其他の都合で無期延期となつた

朝鮮副業品共進會は
既定の計畫を進める
但し成るべく質素にして……と
西村殖產局長談

揺らざる今回の東京大震災により朝鮮として種々計劃した副業品共進會も一時一頓挫を來した模樣であつたが右に就き西村殖產局長は語る
東京方面の大震災は實に有史以來と云はれ實に我國にとつては

一大不祥事 とも謂はねばならぬが、これによつて國民は徒らに悲觀してはならぬ。此の上は寧ろ災ひを轉じて福となすと云ふ勇猛心がなくてはならぬと思ふ。そこで朝鮮副業品共進會開催の事に就ても一時大いに考へて見たが抑もこれは朝鮮の產業發展を期すべき一つの根源ともなるべきものであり斯くの如き天災があつて見たとすれば益々副業獎勵の必要がありはせぬかと思ふ。此意味に於て此際此共進會を中止して見た所が何の效果はないと思はれるので一層其獎勵を深くする意味に於て副業共進會としては

今迄の計畫 通り進めたいと思つて居る。最も將來は何う變化せぬとも限らぬかも知れぬが今の所では何等計畫には變化はないが唯協贊會に於ては今迄の計畫は少し華美と云ふ如きもあるのでこれは全然內容を變更し極く質素にやる事となるであらう。それに就ては目下打合中で未だ何等の決定をも見ていないが要するに協贊會だけは其方法を變更して結局副業共進會としては今日までの計畫通り實行せらるゝ事とならう云々

船橋無電破損
（大阪發至急報五日午後五時着電）

船橋無線電信局破損し通信不能となつた

三井本店移轉

【五日】三井物產京城支店入電に依ると同社東京本店は罹災の爲め芝區三田綱町に本部を移したが營業の關係上當分本店を大阪支店內に移す模樣である

辭令【九月四日附】

總督府土木部長　原　靜雄
平安南道及平安北道管內へ出張を命ず（四日）
朝鮮公立師範學校長　竹田喜久雄
同　實業學校長　增原兼三
大正十二年度施行小學校及普通學校教員試驗臨時委員を命ず

人事消息

▲藤村英氏（京城覆審法院判事）東上中の處三日夜歸城
▲岡田亮之氏（京鐵局營業課長）大連より四日夜歸任
▲松村秘書官　總督に從ひ四日午後九時三十分列車にて東上
▲入江滿鐵理事　滿鐵救護班一行二十八名を率ゐて五日朝發の連絡船にて東上（釜山特電）
▲稻葉滿鐵病院長　南滿鐵道病院看護婦二百名を率ゐて四日夜京城通過日本赤十字社救護班に加はるべく釜山に向つた
▲佐藤彥次氏（中央電報事務）退城
▲渡邊忍氏（平安南道內務部長）五日朝入城朝鮮ホテルへ
▲野手耐氏（新義州營林廠長）五日朝入城不知火旅館へ
▲廣瀨博氏（朝鮮銀行釜山支店長）四日夜入城不知火旅館へ
▲平原保氏（濟州殖產銀行支店長）同上

茶話

獨逸の貨幣の馬克といへば大戰前に日本の四十大錢見當であつて概算では二馬克を一圓と見たものである▲然るに今朝伯林から屆いた守屋榮夫氏の端書を見ると四百八十馬克の切手が貼つてあるが之を大戰前の相場にして見ると概算二百四十圓になる譯だ▲又同じ伯林から來た吾孫子博士の手紙には一千四百馬克の切手が貼つてある之を大戰前の相場にすると概算七百圓に當つてゐる事になるが▲これによると端書一枚が二百四十圓手紙一本が七百圓とは實に驚くべき事ではないか▲馬克の下落といふことは毎々電報で報知して來るけれども電報の示す所は英貨の磅や米貨の弗との比較であつて吾々東洋の者には餘り鮮明な印象を與へない▲然るに今是を一錢五厘の端書と三錢の手紙とに較べて見ると初めて所謂馬克の下落といふのが具體的に吾々の眼前にへばりして來るので特に紹介して措く

東京地方震災義捐金募集

帝都地方に於ける災害は實に千古未曾有の慘事にして府民齊しく天の一方を望み日夜苦慮痛心して措かざる所なり、抑も博愛衆に及ぼすは人類の大道、患難相救ふは社會の通義なり、殊に我か京城府は特に天眷を承け前には西鮮の災害に遇はず今は內地の災禍を蒙らず、家家團欒の樂を享くるを得、彼を憶ひ此を思はば此の不幸なる同胞の爲には假令衣を解き食を推すも何ぞ苦痛とするに足らむ、故を以て府は玆に府費より約二萬圓を支出するの計畫を立て倘府民各位の同情に訴へ大に義捐を募りて之を災害地方に贈呈し以て聊か救濟の一助たらしめむとす、但し此の事たる實に焦眉の急に屬す、若し遷延日を移さば、誠意も其の效を失ひ悔を後日に貽すに至らむ、府內義に勇なるの人士は既に率先して出捐せられたるもの少なからず希くば速に奮て應分の醵出を爲し以て博愛の至情を發揮せられむことを

募集方法
一、義捐金は一口壹圓以上とす
一、義捐金募集期日は九月三十日限とす
一、義捐金に關する事務は京城府內務係に於て取扱ふ
一、義捐金の分配方等は京城府に一任せられたきこと但し寄贈先の指定あるものは其の指定に依る

大正十二年九月
京城府

帝都大慘禍の眞相

總督府出張所燒失す
御眞影重要書類は總て搬出す
幹部の留守宅は無事

總督府出張所は一日正午震災に依る被害は尠かつたが火災の爲め二日午前二時半全燒した、御眞影其の他重要書類は總て搬出衆議院內に避難した、總督、總監、各局長留守宅及出張員、事務所員其の家族共無事である（東京電報）

支那町全滅

橫濱市支那町全滅死者五千を出した（大阪電報）

東大重要圖書を燒失す

火災に罹つた東大は六十萬の內五十萬卷の重要圖書を燒失した（大阪電報）

船に火災起り避難民燒死す

洲崎、深川等の住民は一旦船に避難したが、其の船に火災が起つた爲め大部分燒死した（五日午後〇時廿分着電）

震源を調査する
中村博士が

中央氣象臺囑託中村博士は三日以來橫須賀に出張して震源調査に從事中である（五日午後零時廿分着電）

引續き餘震多し
餘震多ければ大地震なし

「中央氣象臺發表」引續き餘震多數あり從來餘震多き際には爾後大地震なきを例とする

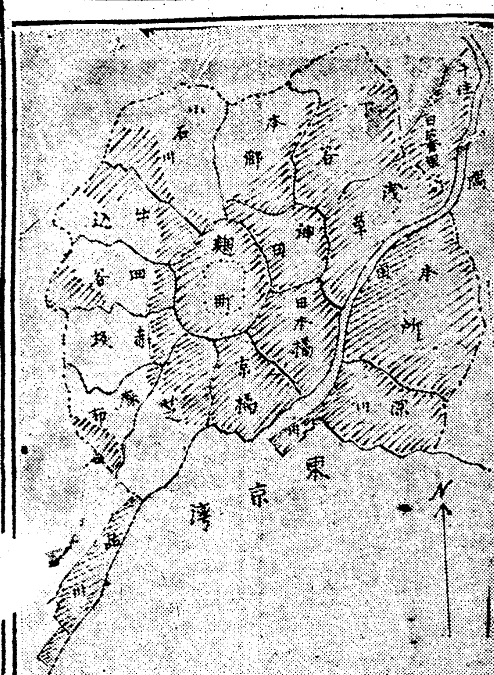
震源地は大島東方四里の處

地震の原因に就て帝國大學の某博士の發表に依ると今村博士の發表を土臺として居るが東京から西南約二十六里の地點で大島の東四里の所であると

避難民の食糧炊出し充分ならず
停電した電車の中に避難民充滿す

東京の狀況を探り四日午前十時半所澤に歸着せる飛行將校の報告によると橫濱は全燒した如く四日朝尚火を見る橫須賀は全滅の狀態で小田原も全滅せるもの丶如し一般に地震に弱き家屋は洋式家屋に多く東京は三日午前七時鎭火せり避難民中倒壞家屋或は燒失の家屋の跡に復歸するものあり或は郡部に行くものありされど避難民は食糧の關係上千葉縣下に居る事を許さず市內電車通りには避難民充滿せり屍體は未だ假方附けに至らず又倒壞家屋の下に生存せるものあるを認めながら救ひ出すを得ざる狀態にあり避難民の食糧及炊出し充分ならず流言蜚語盛に行はれてゐる（所澤電報）

東京市の罹災地域略圖（斜線は罹災區域を示す）



乘客三百名汽車に乘つた儘溺死

伊豆熱海線にて下り旅客列車停車中一日の强震に線路崩壞し列車は海中に押出され乘客二百名車中にあつた儘で溺死し三十二名だけ助かつた（名古屋電報）

李王職への公電

【高事務官四日午後八時千住局發電】五日朝李王職着電

九月一日正午當地及び近縣に稀有の强震ありたるも日光の兩陛下並に當地攝政殿下王世子同妃兩殿下及李公子には何等御異狀あらせられず然るに御避暑中の山階宮妃閑院宮寛子女王東久邇宮師正王の各殿下薨去遊ばさる震災甚大死傷約十數萬に達する見込みなりと
▲東京市も下町方面全滅の狀なり宮城並に各宮家等大抵損害あれども燒失せるものなし

激震の際は新內閣出産の最中
五艦食糧品保護

山本內閣は最初激震があつた時恰度水交社にて平沼、岡野兩氏を招き入閣の承諾を求める最中で伯の傍らには財部山之內兩氏及び淺井某氏秘書官等も居り何れも控室に腰掛けてゐたが强震と同時に控室に居た記者團百十餘名は逸早く廣場に遁れ伯の安否を氣遣つてゐると暫くして伯も裏の廣場に出て來たのであつた市中の避難民は目下日比谷公園丸の內附近の寺等に群を爲し海上は軍艦三隻と驅逐艦二隻とを以て警戒し食糧船の保護に努めてゐる

免れた臺灣銀行

四日午後五時三十七分大阪臺灣銀行支店長久保田氏より五日午前八時臺銀本店への報告に依れば臺灣銀行

橫濱の火災再び燃上る
暴風雨に煽られて四日夜も燃える

橫濱市內の火災は暴風雨に煽られ再び燃え上り火勢猛烈四日夜八時尚盛んに燃えてゐる【和歌山電報】

王世子同妃兩殿下御無事

仁川碇泊某船無線電信の感知したる處に依れば海軍次官發宛先不明の電報中左の如き李王職長官宛高事務官發の電報があつた
李王世子同妃兩殿下御無事宮城に御避難中、勇吉公子共に御無事なり、

震死を傳へられた古橋氏は無事
無線電信で無事の電報
【總督府公報】

罹災の爲め死去を傳へられし總督府東京出張所勤務古橋事務官は幸にも無事にて同事務官より佐世保無線電信にて四日午後十一時四十分總督府に無事の旨電報が着いた

鮮銀東京支店安否不明

無事の由にて東京遞信局より材料蒐集方に就き之に託し支店の被害情況通知方通信を試みた、東上の途中にある久保田鮮銀支配人よりの來信に依ると丸の內の鮮銀行支店建物は幸ひに震災を免れ遞信局は同行內に移轉した、又朝鮮銀行東京支店の安否は全く不明であると

燒失した總督府東京出張所

政友會幹部無事
壓死說を傳へられた

今回の强震に引續き大火災に當り政友會總裁以下各領袖連の壓死說ありしも高橋總裁以下全部無事【東京電報】

常磐線列車顚覆
乘客二十四名即死

二日茨城縣土浦附近で土砂崩壞し上り列車はこれに衝突した爲め中部の四輛の客車は折重つて脫線顚覆し乘客二十四名即死し負傷數十名の重輕傷者を出した（大阪電報）

近衞、第一兩師團炊出に從事す
宮城前では宮內省で

近衞、第一の兩師團では貯藏米各三千石を炊き出して居るが宮城前の避難民に對しては宮內省が炊き出しをしてゐる

大建築物挫折す

星製藥、丸の內ビルデング、東京會館等の大建築物は全部一階の處からへし折れて居る（五日午後〇時二十分着電）

動員令

第十五師團砲兵二十一聯隊騎兵四旅團に動員令が下つた

松岡、原田兩男壓死

松岡康毅、園田孝吉の兩男は相州にて壓死した（大阪電報）

龍山無電最初の公電

五日午前十一時外務大臣發長崎縣知事取扱ひに係る內閣更迭の公報が朝鮮軍司令部に到著した更迭の內容は本紙昨報の通りであつて野中福田雅太郎氏は依然行方不明である本公報は龍山無電が受信したもので政府よりの公報中朝鮮に達した最初のものである

東京との聯絡に岡大佐東上す

大震災に依つて東京及び朝鮮間の軍事通信を絕えたので朝鮮軍より高級參謀岡大佐を連絡の爲め五日朝東上せしめた

各地の救援狀況

義捐金募集は町洞團體に委任す
府で取纏め府の二萬圓を合せて罹災地へ

京城府が今回東京方面罹災に對し府費二萬圓を計上し且一方府民よりも義捐金を募集する計畫であることは既報の通りであるが右追加豫算に關しては八日午前府協議會を開會する筈である、尙義捐金募集に就ては七日午後三時から京城府內各町洞總代を召集して其方法等に關し協議する由である、而して既に個人として府廳に見舞金の送達方を申出た人々のあることは既報の通りで其他各種組合や町洞等にても早夫々自發的に方法を講じつゝある向もある、府當局の意嚮としては募集方法を決定して各町洞並に各團體等に一任し總て取纏め府費の二萬圓と共に發送する筈であると而して其方法は

一、義捐金は一口壹圓以上とす
一、義捐募集期日は九月三十日限とす
一、義捐金に關する事務は京城府內務係に於いて取扱ふ
一、義捐金の分配等は京城府に一任せられたきこと
但し寄贈先の指定あるものは其の指定に依る

其の後申込の分は
▲金三百圓、南山町、秋吉正夫▲金五十圓、理髮業組合▲金二十圓、新町香川初江▲金百圓櫻井町池田角平▲金百圓、龍山信用組合▲金百圓吉野町、佐藤虎次郎
累計金二千六百五十圓

實業同志會も起つ
府の義金募集に應援

京城實業同志會代表堀內庄輔、田米三郎兩氏は五日午前府廳を訪問し澤村課長と會見今回府の震災地義捐金募集に關し大に贊成し積極的に應援せん事を申出で如何なる事でも府の小使として活動しようと意氣込んで居る、而して同會は五日夜臨時總會を開き方法等に付き協議する筈であると

仁川府でも義金募集
總額二萬圓に達せん

仁川府及商業會議所が中心となり四日午後七時府內官民有力者並に町總代新聞記者等數十名を府廳上に招集して今回の關東大地震に就て同胞の義心に訴へて救濟金を募集せんとて緊急相談會を開ひたが滿場一致を以て各町總代に一任することゝなつた各町總代は町內委員と協議を遂げ五日より三日間內に募集を終る意氣込みで戶別訪問をやつてゐる尙醵出額は一人一圓以上とせるが總額は二萬圓以上に達する見込である（仁川）

支那政府から救濟費二十萬元
漢口上海から二隻の船に食糧衣類を滿載して來る

本日の閣議に於いて二十萬元を支出し日本の震害地に於ける救濟費に送る事となつた漢口上海より二隻の汽船に食糧衣類等を搭載し送付することに決議した（北京電報）

レビソン司令官上海に向ふ
救援に關する組織の爲め

過日仁川に來泊中であつた米國東洋艦隊が今回の東京地方震災に對して非常な同情を表し救援する旨を申込んだ事は既報の通りであるが同艦隊司令長官レビソン大將は愈々救援に關する組織並に其の指揮の任に當る爲め旗艦ホーキンスに搭乘して四日上海に向つた

政府より市民に聲明せん
關東大震害に就いて
後藤新內相語る

今回の震災に付ては、政府として改めて山本首相より五日市民を安心せしむる旨の聲明を爲す筈で自分としては聲明する事は內務大臣官邸に開催してゐる臨時震災救濟會に於て善後策を講ずる事と言ふ丈けである又市民の食糧に付ては震害の及ば無かつた地方から集める事にしてゐるから安心されたし此際國民に特に知らなければならない事は攝政宮殿下が親しく震害地を御巡廻になり非常に御軫念遊ばされ新內閣に對し全力を盡せよとの有難き御諚を賜つた事である【東京電報】

白米三千石を輸送す
五日午前八時清津を出發す

羅南師團は四日早朝より白米三千石及び罐詰類の輸送に着手せるが之等諸材料を積める琴平丸は五日午前八時清津出帆の豫定なりと

立退避難民を無賃で乘車させる
四日朝新宿驛まで開通

名古屋鐵道局では四日朝新宿驛まで鐵道が開通したので鐵道省と直接交渉の結果この際在京者と立退避難民の如何を問はず無賃乘車せしむる事とした（名古屋電報）

缺損をして買付に應じた
總督府の米買付と仁川米穀商の義俠

關東地方災害救濟に就て總督府は仁川精米組合から五千石の精米を買ひ付けた事は既報の如くであるが同組合は石に付一圓乃至一圓五十錢の缺損を生ずるも義俠的に犧牲を拂ひ組合十二精米所は何れも當局の買ひ付けに應じたのであるが猶不足額の三百石は仁川穀物商組合にて引受け五日朝入港せる朝郵汽船昌龍丸に積込み六日夕刻出帆せしむる筈である（仁川）

奉天で救護班
帝都震害救援

奉天在住者は今回の震害に關し東京に八百名を超ゆる關係者を有するを以て此の際救護班を組織して此災厄に殉せんとする方針で四日地方事務所に其相談會を開き
一、物資の寄附募集
二、救護班は衞生材料、食糧品、其の他必要物資携帶速かに東上せしむる事
三、奉天在留救護班は之が後援の爲募集事務を繼續する事
等の決議をなし即日其準備に著手した（奉天電報）

津市から五十萬圓
米二萬石を送る

三重縣津市は五十萬圓、米二萬石澤庵千五百樽寄贈を可決した（大阪電報）

食糧船
長崎出發

長崎上海間連絡船長崎丸上海丸の兩船は四日徵發令に依り徵發され何れも五日味噌醬油米等を滿載して出發の筈である【長崎電報】

信越線に據るに非ざれば入京するを得ず
大阪にて洪特派員發電

余は本社の特命を以て東京及び其附近に於ける震災狀態並に我が朝鮮同胞慰問並に被害調査の爲め二日午後十一時半京城驛發列車にて東上の途に就き四日當地大阪に著せり、關東地方の狀況は想像以上の慘酷たる由、今の處戒嚴令施行され罹災者の身分證明書並に多數の食糧品携帶者にして東京に家族を有する者の外何人と雖も入京を許さゞる旨聲明せり▲總督府の東京派遣員も初め豫定を變更し大阪にて樣子を見て今夜あたり立つ由、交通は江尻より橫濱の間に鐵道船便通ふも京濱間の交通不可能只名古屋より北陸線へ廻り信越線に依り埼玉縣川口町を經て東京に入るの外途なし▲余は此處にて總ての準備を整へ信越線に據るべし

震災平穩祈願祭
五日より擧行

京城神社に於いては五、六、七日の三日間每朝九時より震災の御平穩祈願の祭典を執行する由なれば一般府民多數參拜を望むと

永代橋燒失

永代橋の橋上に避難して居た一千名許りのものは橋の燃燒から燃えて來たので全部河に投じて溺死した

戰場の如らな電信課の繁忙
四日の電報が二萬五千通
平日の二倍に激增する

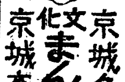
大震災により一日以降京城郵便局電信課は全く不眠不休の姿で大活動を續けて居るが直接震災地罹災地との通信連絡の途がない爲め京阪地方の親戚知己を介し安否問合せの電報殺到し爲めに一般各線共大輻輳を來し京都、大阪、神戶方面よりの返電は午前八時頃受付けたものが翌日の午前零時以後に到り京城局に續々到著する有樣であるから電報配達人は夜中一睡もせず市中を驅け廻つて居るが夫れでも到底朝までに全部を配達し切らぬ有樣である、四日に取扱つた電報通數は二萬五千通に達し平素の約六倍の激增であると

小包郵便
震害地宛のは引受けぬ

遞信局では郵便物為替の取扱停止中の東京府神奈川縣宛の小包郵便物に限り差出引受を見合すことになつた

倅の刑が定り
母が騷出す

五日午前十一時五十分頃京城覆審法院第七號廷で四十五六の鮮人女が場內取締の警官の爲に廷外に押出されて大騷ぎをしてゐた、それに彌次馬連が蝟集して一時は非常な混雜を呈した、右は京畿道抱川郡北面士津里二一申敬浩（二）及び府內橋北洞一二五吳光石（二）が詐欺事件で申は懲役二年、吳は一年六箇月の判決を中野裁判長より言ひ渡されたのに傍聽席に居た申の母が大聲をあげて怒鳴るやら、泣くやらの狂態を演じたものであると


京城名物
文化まんぢう
京城本町二

三越の慰問袋

關東震災に就て各地では罹災者慰問の爲め慰問袋の寄贈に出でつゝあるが本町一丁目三越吳服店で今回京城府當局諒解の下に米砂糖菓子おこしの類、牛罐大和煮ちり紙一帖をさらし袋に封入し金一圓で發賣する由なるが三越では便宜上三越で取纏め第一回を八日締め切九日發送すると、

避暑

「夕暮に起る暑さや油汗」は暑氣の候としては良く現れる氣分で、暑氣の候に日中の疲勞に比して炎熱の爲睡眠が充分でない關係から神經衰弱なども起しますが、神經衰弱には獨逸のアダリン錠〇・一瓦のものが中々良ろしい之は普通錠で、鎮靜作用と催眠作用との二ツの效能があつて、極めて安全です、心悸亢進ヒステリー神經性疾患に卓効がある、又用量に依り自然的の睡眠を催す詳細は京城私書函九一番宛に申し込めば說明書を送る筈である（廣告）

震災慰問

龍山鐵道病院長佐々木醫學博士は內地震災の慘禍に深く同情し日本赤十字社及び愛國婦人會朝鮮本部に慰問金として三百圓を寄附したる由

內地震災と同情金（二）

一金七圓也　旭町一の一九二　山內喜志雄
一金五圓也　旭町一の一九二　山之內源助
遞信局修繕室
一金二十七圓也　職員一同
一金五十圓也　新田ヨシエ
一金二十圓也　新田文雄
一金十圓也　新田武子
一金十圓也　新田禮三
一金五圓也　新田智正
一金五圓也　新田信子
讃州通一の五〇
一金百圓也　難波留三郎
新町君之江
一金五十圓也　長谷川精一
一金二十五圓也　長谷川かみ
帳場、仲居
娼妓一同
岡崎町七〇
一金壹千圓也　山名タキ
小計千三百十四圓也
累計四千〇卅圓五十錢

元山の發展策奈何【中】

無盡藏な海の大寶庫を開拓せよ 元山の生命は海に在り

【元山】第二に元山將來の發展策として水産事業の興隆を計ると言ふ點は、元山は其の地理的關係から見ても海を

沒却 する事は出來ない立場にある然るに從來の元山の諸施設を見るに限られたる陸にのみ主力を注ぎ無限藏の富源を有する海に向つての調査研究及び施設等は殆ど閑却されて居たかの感がある現に商工業其他の諸業態の調査實行機關たる商業會議所の如きは數個に設けた特設調査部の中に水産に關する調査部は全然設けられて居ないが如き最も顯著なる其

一例 である、陸産の利用施設物の吸收は素より必要ではあるけれ共、無限に開放されたる廣漠たる海の活用は●り以上に重要であり有望である元山水産の繁榮を策し樹立する上に於いて海は決して閑却する事は出來ない卽ち運賃の低減を計つて航運の隆盛を策し或は沖合を開放して沿岸の交通を便にし開發して一層の便宜を計る等

海面 の活用のみにても現在以上に元山の繁榮を期する事は出來る而も特に必要にして緊榮の根本策とも見るべきは彼の無限大に豐富なる水産物の活用卽ち水産業の發達興隆を策するに在る元山を中心とする北鮮一帶の海は近年數次の試驗調査の上彼の有名な北海道沿岸の漁場に比し其魚族の豐富なる事寧ろ勝る共劣らざる事であると言ふ事が證明されて對岸各地が北鮮の海に着目して來つた事は非常なものである現に昨年來當方面に試驗船（水産試驗船）を派遣したのは島根、鳥取、石川、福岡縣等の諸縣で農商務省からも二回も派遣せられて居る特に鳥取縣の如きは過般水産試驗場長自ら

船長 となり縣下四五ケ村の模範漁村の改良船主（漁船）の數名を船員とし之れに縣會議員三名村長若干名同乘して來航し親しく試驗の結果其有望豐富なるに驚き來年から縣下各模範漁村から選拔した船頭漁夫四五十名を數隻として出漁せしむる計畫をさへ建ててゐる兵庫縣からは又内外水産株式會社の取役が實地踏査の上既に四艘の發動機船を派して盛んに漁撈せしめつゝあり特に日本水産界の大立物東京の遠洋漁業株式會社及び下關の林兼組の如き北鮮沿岸の大漁網の

有望 に着目し目下カムチヤツカ方面に出漁中で九月に歸來すべき冷藏船（何れも二千噸級位）を當方面に差し向け大仕掛に漁撈せしむべく計畫して居る内地に於いてすら斯くの如くであるに拘らず其地元であり且つ既にて最も優越の地位にある當方面の現狀は如何、當局と云はず民間と言はず水産の發展發達上に眼して如何なる施設が試みられてあるか僅かに思ひ出す中に過ぎるものがある。斯くの如く有望富饒なる水産に對し冷淡であつたことが臨海都市としての元山の衰退として殘るはざりし主要なる

原因 であつたと云つても過言ではあるまい故に元山としては將來此の方面に向つて努力し水産の振興を計つたならば期せずして其繁榮を招くことが出來る譯である、例へば水産試驗場の設立漁業組合の獎勵があるに對し道の補助を申請し設置を以て元山には特殊の水産物卽ち鯨、明太魚等を羅致せしめ價富なる水産物を世に紹介し或は其副産物を利用して現在の幼稚なる漁撈を改善しせしむる爲め徹底的施設をなさしむる等其他元山にして活路の必要あることは一二にして止まらない

新義州市場立會休止

三日後場は二圓の上鞘で解合ひ 當分立會は休止

【新義州】新義州市場では三日前場から立會を中止して居るが右は三日早朝大阪堂島より東京地方の大災害で立會中止而して一圓乃至二圓の上鞘を示すべき氣配との入電があつたので新義州市場でも三日前場の立會を休止したが仲買人の要求もあり更に後場は立會を開始する事となつたその立會開始となるや直に三十圓〇（前日比二十四圓）が高を突破すべき氣配を示し一方全鮮の正米筋の强氣へで一圓、一圓五十錢、二圓と頻々上鞘を報じて來るので此儘立會せば如何なる變態を見るやも計られざる無轍へとなつたので市場では遂に立會を休止する事となり仲買に對し解合を勸告したが最初買方の態度は非常に强硬なるものがあつた何しろ賣玉が五千石餘に過ぎなかつたので買方も折れ合二圓の上鞘で圓滿に解合をなす事となつたが更に殖産局より今回の事變に鑑み當分休止を續け立會開始の際は前以て總督府の諒解を求むべしとの電命に接したので當分は休止する事となつた。

鎭南浦在庫穀物總數

【鎭南浦】例年の通り秋穀物の市場出廻り頗る閑散を告げ輸移出入界孰れも寂寞を感じつゝあるが今鎭南浦倉庫會社の調査に基く八月末日現在鎭南浦全倉庫穀物出入及現在高を見るに前月越し高八萬五百石、八月入庫高三萬三千九百三十二石、同月出庫高三萬七千百二十九石にして月末現在高は七萬七千三百三石を有し居れり而して在庫物中其重なるものは粟の四萬九百二石、玄米の二千九百五十石、白米の二千三百七十四石、大豆の一萬五千四百三十八石、小麥の一萬二千二百三十九石等にて他は其在高千石未滿のものである。

租峴運輸狀況

【仁川】租峴驛八月中の運輸成績を見るに乘車三萬四百四十三人降車三萬一千六百九十三人入場二千八百五人、小手荷物發送七萬二千二百六斤同上著三萬三千九百五斤、貨物發送二百六十噸著二百噸客車收入二萬五千四百四十六圓貨車收入九百十一圓計收入二萬七千六百二十四圓であるが前年同月に比し貨物發送著

二百三十一噸同著噸三百四十九噸同收入一千八百八圓雜收入百七十二圓を減じ其他は相當に增加を示してゐる

南鐵八月業績

【光州】南朝鮮鐵道光州驛八月中の業績は乘車人員二萬一千六百三十八人、降車人員一萬六千三百四十四人、發送小手荷物二萬七千三百五十斤、到着小手荷物二萬五千〇十斤、發送貨物噸數二千四百五十一噸、到着貨物噸數一千八百二十八噸、客車收入一萬一千百五十二圓九十四錢、貨車收入四千百七圓七十四錢、雜收入三百五十七圓十六錢計一萬五千六百十七圓八十四錢であると

振威延敷勵行

【平澤】振威郡農民と平澤米穀商人との間に振威郡當局の介在にて乾燥調製優良なるものに對しては石一圓五十錢の高値買收に諒し諒解を得たるは既報の通りであるが郡では今年度西、芙蓉、屛城、古德の四面に對し徹底的延敷を勵行する事となり地主及區長會合をなし協議の結果各戶責任延敷を勵行

獎勵する事に決し取り敢ず獎勵を始め然らざるものも早晩收獲を俟つて調製せしめ一人も殘らず之が勵行する事に纒まつた由であるから今秋の穀類は乾燥調製の上に於て一異彩を放つであらう

獻穀經過良好

【平澤】振威郡芙蓉面小島經治氏が耕作せる獻穀田は既報の如く旱水害をも被らず成育極めて良好で既に成熟したので四五日內に刈り取り直に乾燥調製に着手し同月九日規定の容器に收納し同日修祓式を執行し十日總督府に上納の豫定である

元山法秀寺に太子堂を建立 大工組合の發起で

【元山】昨年四月聖德太子の千三百年記念法要が營まれた際之を機會として元山大工組合では組合の主催で太子堂を建立すべく發起し、爾來色々と計畫を進めて居たが愈々機熟して元山榮町法秀寺境內の淨域に地を相し建坪三十坪餘の御堂を建立する事となり去る一日各方面の諸男善女を招待して盛大な起工式を擧行終つて本堂で組合員の手で出來た眞心こめた精進料理で簡素な祝宴を張つて散會した

火の手を擧げた 元山商議總選擧

公友俱樂部堂々と公認候補を宣言 競爭激甚を極めん

【元山】元山商業會議所評議員改選は來る十月一日を以て執行、期日は僅に二十餘日剩すのみとなつた中原に鹿を逐ふて見事的を射貫く者は果して誰々であらう？既に二三ケ月も前から內々種々方面への秘密運動を試みつゝあつた者は一人二人では無い樣であつたが而も尚堂々名乘りを擧げて旗幟を鮮明に進めた者は無かつたが例の大元山建設を目的として生れた公友俱樂部に在つては、今回の評議員改選に當り同俱樂部の理想とする有爲の士を推選して當選を期し元山商工業の發展の爲め活躍せしめんと過般來數次會合を催して適當な人物を詮衡中であつたが愈々二日夜小林儀三郎氏宅に於ける臨時總會で滿場一致

岩中半六、細直一、小林儀三郎、小野文吉、島井千三郎

の五氏を公認候補者に推選し、小林宅を本部とし各候補者宅を夫々事務所として愈々一致必勝を期して猛活動を開始する事となつた。學識選擧の際の實績に徵しても同俱樂部に對しては其主義に共鳴し意氣を愛し意外の同情があるから今回も亦何れも當選疑ひあるまいと見込まれて居る此の元山商議改選戰線裡に先づ公友俱樂部の手に依つて投げられた一石は直に千波萬波を捲き起し物議を興へ、學識選擧に依り可成り早く名乘りを擧げ正々堂々の陣を張つたのが有利で立ち後れ若くは最も卑劣な潛航式孤鼠運動か極めて不利である實情を知つて居る連中は引續き名乘りを擧ぐる模樣である一方現議員では杉野篤市、岡崎通義、本岡卯之吉、杉山奈丈の諸氏は既に運動に着手し立候補の意嚮中の樣子である、其他の現議員で立候補を宣すべき者は尚二三にして止まらざるべく、別に新議員として往年同會議員として鳴らした元山の名物男及川久太郎老將軍も『現在の狀態を坐視するに忍びず』と出馬を決心せるものゝ如く其他穀物商組合から河內小三郎、海物商中から三宅勝次、小山太郎の諸君、雜貨商組合が林光世君の面々も打つて出づる模樣で或は定員に倍加する立候補者を見るやも計らない形勢で非常な激戰を豫想されてゐる、元來商工業の發展繁榮を策する根本機關である商業會議所の評議員の職責は極めて重大で其活動如何は直に土地の盛衰に至大な影響を及ぼすのであるから苟くも同評議員たらむとする者は識見手腕の卓拔せるものなるべきは勿論であるが現在議員中には遺憾ながら何等見るべき識見手腕無く況んや繁榮に貢獻すべき至誠の如き藥にする程の持合せも無く只單に評議員たるの名のみを得んが爲に椅子を獲してゐるかの如き感ある者二三氏あり厚顏にも亦再び打つて出んとする形勢であるが、元山の發展の爲今回の改選を機とし永遠に退き去つて大に廓淸を期すべしとの聲盛んで、此意味に於ても今次の選擧戰は從來に比し既に緊張を呈すべく何れにしても非常の混戰を免れない狀勢である

地震で宙に迷つた 特產陳列協贊會

道當局の意見を承はつてから 中止か實行かを決定するらしい

【大邱】大邱では未曾有とも云ふべき全國特產品陳列大會が本年の秋十月十四日から開催せらるゝ事となつたので大邱府ではこの千載一遇の催しを有意義のものとしたいと云ふので大邱協贊會と云ふのを組織し松井府尹を總裁として理事、評議員の囑託があり、理事の中から粒選りのお歷々方を常任理事に選任し毎月數回の常任理事會が開かれて居るが、扨開會期も迫る約四十日となり刻々と時期は迫つて來るし寄附金募集高もザット二萬五千圓見當の目鼻も付いて來たので、協贊會の事業として具體的に種々決定したのであるが去る三日も午前十一時常任理事會開催の席上今回突如として降つて湧いた樣な東京の大地震が問題の種となつて、此儘この陳列大會を開催せらるゝものか又は一時見合せなくても好いかと云ふ樣な問題に花が咲き先づ以て道當局の意見も承はらなくては納まるまいとの緊急動議が持ち上つたので此計畫が進捗決定するやら中止になるやら目下不明である

三菱代表特派

【兼二浦】東京今次の大震災に就き三菱製鐵所にては大に憂慮し直に問合せの電報を發したるも東京方面との通信全く杜絶の爲め本社並に震災一兩日前入京せる松田所長の安否等も一切不明であるから之が慰問及び狀況調査の爲め代表者を派遣する事となり社員齋藤壯一氏は四日午後六時發列車で上京した

大震災と水產共進會 餘興等は一切謹愼

總ての設備は成行觀望の上決定 當分宣傳等は中止

【釜山】釜山の協贊會では東方面に於ける今回の大椿事が二日朝の新聞號外にて始めて報道せらるゝや直ちに幹部會を開き其態度につき協議會を開いたが此國家の大不祥事を眼前に控へ悠々御祭騒ぎに類する共進會の余興沙汰等につきては先づ第一謹愼の態度を持するを手始めとして總ての設備計畫等を進むるについても本件の成行如何によつて大に考慮せざるべからざるを以て當分の中一切の宣傳を中止し現狀のまゝ推移するに止むる事に協議一致其成行につき多大の痛心を拋いて居る

震災義捐金募集 群協

【群山】國家的群山府尹は今回の東京地方大慘害の義捐金募集方法協議の爲め四日午後一時から群山官民有志を府廳上に招き熟議した恰も同樣要務の爲め來群した松本全北內務部長も臨席し道當局の希望を述べ會議中途にして退場したが群山有志は熟議の結果更に群山各方面代表有志を委員として協議會を開き義捐方法を協議決定することに定め散會した

群山市場休業

【群山】群山米穀商組合は四日臨時評議員會を開き東京地方大震害の爲大影響を來す虞れあるを以て四日前場から市場立會を當分休業することに決した

金泉白米急送

【金泉】東京の大震害に對し數百萬の罹災者の食糧品大缺乏に依り就ては直に救恤しつゝあるの狀況に鑑み金泉有志は熟議の結果此際米の產地たる金泉として白米を特殊救恤方法を以て一兩日中に急送するの便宜に適した者として之に決定し之が資金數百千圓は各有志に於て直に募集する事となりそれ／＼大活動を開始した

釜山穀物市場から白米百石寄贈

【釜山】釜山穀物市場では四日臨時總會を開き組合員全部にて白米一百石を東京罹災者救濟の爲め寄附する事に決定直に其手續に着手した

秩序維持の爲め 內地渡航取締嚴重

擧動不審の者は絕對に渡航禁止

【釜山】東京地方の大慘害を釣として一部不良の徒の跋扈は秩序維持の上から見ても大に警戒を要するので此際一層取締を要するのみならず釜山は實に之等往復の關門に當つて居るので其取締に萬遺漏なきを期すべく警察部では三日以來大活動を開始し不逞の輩動きものゝ警戒に任じて居るが先づ最も注意を要する交通機關の取締については移動警察、水上警察等を組織し下の關にも相當人員を配置すると同時に關釜連絡船乘組員も警部級の人員數名を增加し徹底的取締を繼續して居る從つて擧動不審の者の渡航等は絕對に之を許さない模樣である

である爲同支店では一般移民の爲め移民を獎勵すべきかと云ふ事に付夫々研究中であるが實現は目下相當の時期ある見込であるから近く其實現を見るであらう（大邱）

流失堤防改修歎願

【新義州】平北龍川郡東下面外龍岩浦、倭洞、新島、龍岩堂等各部落民は義州郡守に今回の水害で流失せる堤防の至急改築せらるべく四日附で歎願書を提出した

院陽里消防組新設

【平壤】大同郡金祭面院陽里に消防組設置の必要を認め面民から其筋に認可の申請があつたので九月一日附を以て米田平南知事より許可の指令に接した

水原救恤金募集

【水原】水原邑では三日午前十時面協議員並に各町總代等と協議の結果今回の東京地方の大慘禍に罹災同胞の窮狀を甚く憂慮し面內一般の篤志家の寄附を得て救恤金を寄附したいと云ふので目下各町總代が盡力中である

災害義金募集

【釜山】東京を中心とせる關東地方一帶に渉る大災害は國家の大不祥事にして其慘狀は新聞紙の報ずる處にあらず罹災者の救援については同胞として其赤誠を披瀝すべきは當然の義務であるのみならず一日を爭ふ問題なるを以て釜山府民としても此際ベストを盡して協力を之に傾注すべく四日香椎釜山商業會議所會頭及び兩新聞社長は府尹留守中なるを以て飛鋪理事官を府廳に訪問其對策につき懇談する處あり結局官民一致協力して義捐金の募集を爲す事に打合たるも元來此の大椿事に對する府民の態度を決するには充分一般府民の意嚮を確むるの必要あるを以て五日午後二時から幼稚園に府協議會員、學校組合議員、各官衙長、各銀行會社代表者在鄕軍人會、各寺院、修養團及び各新聞記者、各町洞總代其他有志の會合を催し救濟方法等につき協議會を開く事となり府尹、商議會頭、新聞社長の發起にて四日夫れ／＼通知を發したので五日の協議を經て一大義捐金の募集を開始する筈である

東拓の養鷄獎勵

東拓大邱支店では移民部落に小作人に對して養鷄を獎勵しつゝあるが其獎勵種は主としてレグホン又は名古屋コーチン種にして特に適當なる者で獎勵中なる養鷄指定部に對しては夫々補助金を下附して獎勵中

東洋艦隊入港

【鎭南浦】英國東洋艦隊レゾルーション司令官の率ゆる一隻は四日鎭南浦入港の豫定なりしも五日正午四隻入港の豫定に變更し今村府尹、鈴木署長等同日艦內に往訪した

衛生園藝展覽會

既報の通り衛生と園藝の後援による衛生園藝展覽會は旅順博物館で開催された此展覽會は衛生園藝を主とした新しい試みで一日から三日間開催されたが此種の催しは旅順としては初めての試みであるにも拘らず相當に成功した（大連）

刑務所からも出品

【光州】京城の副業共進會へ光州刑務所よりの出品物は組物二種、疊及其他莫蓙類九點其他莫蓙製品二種、疊表紙工等にして藺の製品百反程度を品として出す筈であると

釋放者保護擴張

【光州】光州刑務所では更に釋放者保護事業の爲め此程新築工事中であつた光州有德會の建物も竣工し移轉を行つた現在收容保護者は入であるが二十五人迄の收容力を有してゐるから今後は許す限り多くの人を引取る見込である同時に又構外保護其他一時的保護も大に擴張することになつて居ると（光州）

月尾島浴場へ 便利な自動車

仁川自動車商會の活躍

月尾島の海水浴場は日毎に數千の浴客をして溫浴冷浴を恣にせしめ遊覽會社は廣大なる地域に食堂、別莊、ホテル、貸店等の各機關を完備してこれ亦數多の遊覽客を迎へてゐる今や月尾島は仁川唯一の樂園と化しつゝあり然もこれが交通機關として重大なる使命を有する仁川自動車商會は現在十數臺の新車を備へて營業間斷なく遊客の輸送に努力して居る該商會は元來別府自動車部主任役所府信治氏を中心として二三の組合員で組織したものであるが該同氏はこゝに見る處があつて該商會は本部を本町四丁目取所前に置き仁川驛前及び月尾島に出張所を設けて其間の乘客と市內の乘客とを運んで居る乘車賃は本町、月尾島間は大人二十錢小人十錢仁川驛月尾島間は大人十五錢小人十錢といふ破格なる勉强で大に遊覽者のために奉仕的に活躍しつゝあり將來月尾島の發展と共に同商會の前途は洋々たるものがある

有望な桐の栽培

朝鮮では南鮮が盛ん 三千本植れば長者になる

慶北警察協會では其基本金を造る目的で本秋各地の警察署及駐在所に六千本の桐苗を植付くる事となつた、是に就て林務課に桐樹栽培の沿革其他の調査方を依賴して居るが山本林務課長は語る『元來東洋の特產である桐の種類は大別して

五種 となる卽ち支那桐、九重桐、紫桐、日本桐の白桐、朝鮮桐と稱するもの本內地の桐であるが日本桐と稱するものは支那桐の變化したもので其祖先は同一である、現在の朝鮮桐も元支那より輸入せられたもので、在來種と最近內地より移入せられた內地桐との二種がある、朝鮮で桐の栽培の最も盛んに行はれて居る處は湖南線の全羅南北道である同地方には其苗木用の根又は苗木を內地から移入した結果、近年桐の天狗巢病を見る事となつた事は頗る遺憾とする處である、全羅南道で同病の著るしいのは羅州地方、全北では全州地方を嚆矢としたが其後漸次

蔓延 して全南では光州、長城、丹陽、和順地方に懸かり、全北に於ては井邑、金堤、任實地方にも蔓延して居る、この病氣は主として溫帶の病氣で內地では九州地方に多い其傳染は風媒による分生胞子の撒布である桐の栽培は古來有利の事業と稱せられ桐三千本を育つれば長者になると言ひ傳へられたものである、本道にては今度警察協會の事業として桐の栽培を思ひ立つて居るが道としても相當の考慮を拂つて獎勵して見たいと思うて居る、元來桐の樹は土壤の肥沃の地をよしとなし成るべく濕地を避け土砂交りの土壤が好い、而して植付の際相當の

肥料 を節す事は非常に大事である先づ一反當り五六十本を限度として相當に肥培管理に心掛くれば非常に成長は迅速で先づ早くて五六年、十年以上にも達すれば其價額は侮るべからざるものがある』

義州鄕校秋季釋奠

【義州】平北道義州の鄕校では例年の如く十二日秋季釋奠を擧行する由

佛教青年會組織 大連

大連佛教各派が聯合して大連佛教青年會を組織すべく計畫中であつたが近く愈々成立する事になつた實現の上は毎月一回例會の外時々講演會を開催し漸進んで社會事業の經營及佛教青年會館の建設等にも努力するとの事である（大連）

大田音樂會盛況 大田

大田郵便局外郵便所に建設しある美監理教會移轉新築落成を祝して大田音樂會は豫定の通り三日午後八時より大田座に於て開催した盛況は開會前より內鮮人共に詰め掛け會場立錐の餘地なく盛會であつた出演者は公州私立永明學校長ウイリアムス氏夫人同校教師尹昌錫氏及同校音樂教師太郎の獨唱及び佐藤旭鮮嬢等十數名であつた（大田）

忠北官房主事決定

【淸州】忠淸北道官房主事は過般來缺員中であつたが今度鎭岡警察署長松崎英彥氏に確定六日着任の豫定である

種子無料配付

平北道農務課では今回の水害罹災民に對し無料にて白菜大根等の種子を配布する事となし既に十三石の種子を準備したといふ（義州）

地方人事

▲生田淸三郎氏（平北道知事）加藤侍從見送りの爲め平壤に出張三日歸廳（義州）
▲石田平北道地方課長 同上
▲多田榮吉氏 加藤侍從見送りの爲め平壤に出行中の處三日歸新（新義州）
▲廣瀨朝鮮銀行元山支店長 官民多數の見送りを受け四日午前十時七分發列車で家族同伴赴任の途についた（元山）
▲中山義雄氏（平北道高等課員）國際警察會議出席の爲め四日午後四時十五分發汽車で大連へ（新義州）
▲安藤袈裟一氏（平北道警察部長）加藤侍從見送りての歸途三日當地、一泊四日志水檢事正及び仁禮第二守備隊長訪問の上同日歸任（新義州）
▲李鳳山郡守 六日新任地長淵出發信川經由七日著任の筈（沙里院）
▲金瑞興郡守 十日出發の豫定（沙里院）
▲神宮與太郎氏（新義州署長）大連の國際警察會議出席の筈なりしも見合せ署員畑田警部補代理出席となる（新義州）

大田野球大會

日時 九月九日午前九時より
場所 滿鐵機關區グラウンド
主催 京城日報社大田支局
後援 大田滿鐵社友會支部野球部 大田中學校野球部

大田案內

大田春日町一丁目 銘酒 朝の花 ますや酒店 長電話一六七番

忠南名物 リンゴカステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田春日町二丁目 相浦式ビタミンパン 製造元 京愛商會 長電話三一六番

純白寒水石 大田春日町二丁目 大田石灰製造所 振替京城八二八六番 石灰 生石灰

大田春日町一丁目 土木建築請負業 須々木權次郎 電話一二六番

忠南名產 珍菓 鶴の子 忠南大田驛前通 官公衙御用達 菓子舖

大田本町一丁目 一般診療に應ず 院主 和智 和智醫院 長電話二二一番

大田本町一丁目 西原自轉車店 長電話三五四番

大田春日町一丁目 小橋自轉車店 長電話二五番

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話〔局內 內科十四番 外科十一番 公衆長四十九番〕

大田春日町一丁目 玉突 西洋料理 自由軒 電話二七八番 一定食は一圓より 一皿三十錢より

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三三七番

資本金五千萬圓 積立金參千七百五拾萬圓 株式會社 第一銀行京城支店 京城府南大門通二丁目 電話本局（長一一〇一、二一八五）貯金 支配人 永井啓

拾貳封度レール用 チルド車輪 在庫豐富 京城府太平通二丁目九五 レール商 諸機械 藤野商會 電話本局二五一九番

弊店信託部ニ於テ左記業務取扱候 株式會社京城株式現物取引市場株式 同 仁川米豆取引所株式新株 右株式ニ付キ貸株金融何レモ御相談ニ可應候 京城府黃金町貳丁目貳拾貳番地 日出株式店 電話本局二五八八、二九〇〇番 振替口座京城九九〇六番

資本金貳千萬圓 本店 大阪高麗橋 頭取 安田善五郎 副頭取 小川爲次郎 株式會社 百三十銀行京城支店 支店長 影山省二

特製 サクラビール ミヨシノサイダー 最優良美味なる品質本位

驚クベキ特効藥 酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、胃腸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮

災害見舞 安否問合せ

東京への電報は今暫く覺束ない
然し遠からず復舊する見込

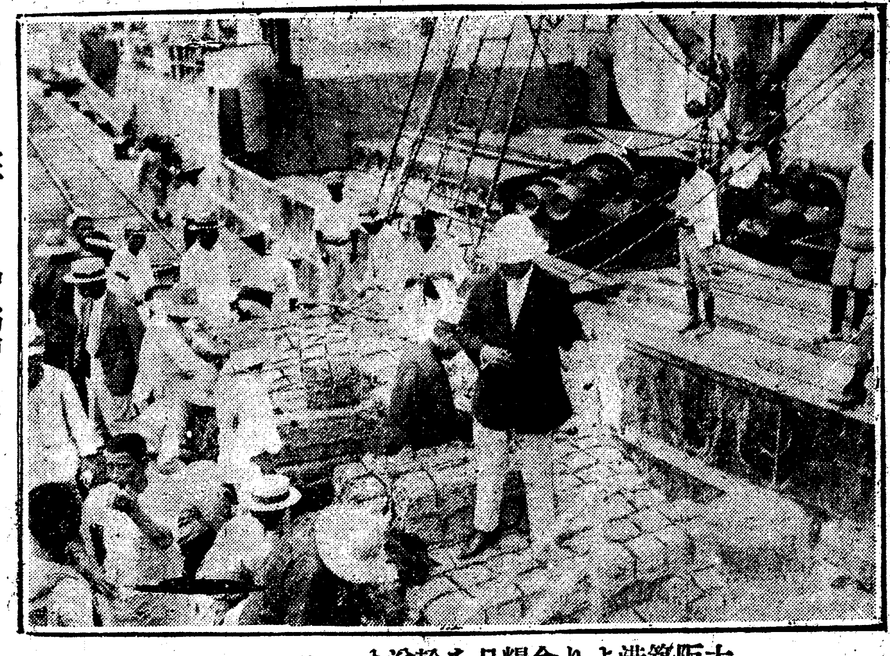
東京方面へ向け發信さるゝ災害見舞や安否問合せの電報は二日以來莫大な數に上り二日から四日までの三日間だけで京城局で受付けた至急私報の數は五千通を越えてゐる有樣である京城局では直に之を目的地へ向け發信はしてゐるが夫れから先へは發信する事が出來ないのである何しろ東京大阪間の電信三十九回線は全部不通となり唯大阪から仙臺を經て東京に達する線がたつた一本だけ通じてゐるのみだから内地の各地を始め朝鮮滿洲其他の各地から大阪局へ

殺到する 東京宛の山のやうな電報がどう始末が出來るものではない、そこで官報の通り電報制限令が發せられ緊急官報を除く外の電報は全部大阪止まりとなつてそれから先への送信を禁ぜられた譯である遞信省では極力復舊作業を急いでゐる模樣ではあるが被害地遞信局へ達した情報で判斷してみると未だ五日位は、假令二線や三線開通したにしろ

官報が山 のやうに堆積してゐるのだから到底直に私報送信の運びには至るまいとの事であるそれ許りではない遞信省では焦眉の急とさるゝ食糧品や建築材料や左樣言つた物の輸送に關する電報取扱ひに忙殺されてゐる結果東京宛の

普通郵便 物までも取扱ひを中止する訓令を發した模樣だから於當分の間東京方面との通信は全然見込み無いものと思はねばならない然し斯んな不便な狀態がいつまでも繼續しては一般民衆の迷惑非常なものであるから遞信當局としては全力を擧げて復舊作業を急いでゐる夫等で

開通を見 るのも、遠いことではあるまいと云ふから、お互に今暫らく辛抱して開通の日を待たねばならぬ。



大阪築港より食糧品を輸送す（寫眞は鹽マスを積む處）

賣り澁りと買溜とで白米は漸次昂つて來る
府當局では天日、今村兩組合長と會見の上懇談する

今回の震災に關し京城に於ても各種日用品の値段が昂るだらうと懸念されて居たが白米日用品類が二日以來幾分昂騰して來た、先づ白米の値段に就て見るに公設市場に於ても二日は特等が三圓七十錢で一等が三圓六十錢と云ふ値段であつたが三日、四日とも各十錢づつ昂つて五日には特等四圓五錢一等三圓九十五錢と云ふことになつた、尤も市中の白米商では早くも四圓十錢に吊り上げて而も一斗以上は賣らぬ店もある由である、此現象は兩方に其因を作るものがある即ち商人側では供給不足に伴ふ昂騰を謀つて賣り澁り買手の方でも昂騰を恐れて今の中に買ひ溜せんとする然れば益々需給關係上値段は吊り上げられることゝなる、然るに内地に於て既に徴發令が施行された以上突飛な昂騰もなかるべく、又少々朝鮮から輸送したとて大した供給不足の憂もないであらう斯くする中に新米も出來ることであれば此の際餘り取越し苦勞をして自然的に値段を吊上げしむるが如きことのない樣に五日府當局は天日穀物商組合長及び今村白米商組合長等と會合し懇談を試みる由である、

龍山署で小賣値を調べる
不當の値上をする奸商を嚴重に取締る

内地の大震災に依つて内地は勿論朝鮮各地まで影響を來し京城の諸物價は著しく昂騰し五日に到り白米一升に對し一圓九錢方の小賣値上を行ひ尚此上昂騰の見込である龍山署では五日一齊に管内全部に亘り白米は味噌、醤油の卸し小賣商の小賣値段の調査を開始し此際に付け込んで不當の値上をなすが如き奸商に對しては嚴重取締をす

る一方に必需と應じて暴利取締勅令の發布せしめんとしてゐると傳へられる

賃銀復活で靴下工の爭議解決
職工側も生活に窮し 勞働同盟幹事の斡旋で

平壤鮮人側靴下職工の同盟罷業は持久戰に入り職工側三百名の結束も堅く紛爭も何時解決するか目當が付かぬ程に宣傳されたものだが其後職工側の一部には生活に窮する爲めに裏切るものも出來るやうな形勢となつたので朝鮮勞働同盟會幹事等の斡旋で工場主と職工側各々自發的に委員を選出し調停する事に協定纏まり賃銀は元々通りに復活された。

放火す
憲政會本部に

三日夜憲政會本部に放火せる者あり大事に至らず消止めた（大阪電報）

金始顯服罪す
義烈團事件控訴取下げ

社會を震駭せしめた義烈團事件の首魁金始顯は第一審の判決に服せず李賢俊と共に控訴した事は既報の通りであるが四日二人共控訴を取下服罪すると申し出でた、これで被告十二名は全部第一審判決通り服罪しさしもの大事件も鳧がついた譯である

嬰兒殺し
逮捕さる

平南龍岡郡陽谷面新柳里農李繼栽の妻李姓女（三）は性來好色者で大正九年八月頃夫が無斷で家出して行方不明なのを却て宜い事にし同里の任昌憶（四）と云ふ男と情交を結んで享樂に耽つて居るうち昨年四月姙娠九ヶ月で女兒を分娩したが近所の手前を愧ぢ自己の下袴を以て緊縛して窒息死に至らしめたが此の程發覺八月十六日自宅で逮捕されて目下嚴重取調べ中（平壤）

山中に他殺死體
龍岡署活動す

平南龍岡郡金谷面南上里農車濟識（一〇）李貞植（三〇）外三名連れで十七日午前十一時頃新德山へ薪取りに行くと同里の鄭斗煥（三）が無殘にも屍骸となつて倒れて居るのを發見大騒ぎとなり直に龍岡署に屆出づると署員出張檢死をした所胸部に赤紫色を呈した創傷の痕跡を認め他殺の疑ひあり何者にか毆打殺害されたものとして大活動を開始犯人の檢擧に努めて居る。因に死者鄭斗煥は十六日新德山へ放牧して置いた牛を伴れに行くと稱して家を出、其儘歸宅せなかつたものだと（平壤）

平壤の二機中途引返す
海峽降雨濃霧のため

平壤航空隊第六大隊の五四二、五四三の兩飛行機は四日著直ちに太刀洗に向け飛ぶ筈なりしも對島海峽降雨、濃霧の爲め一日延期したるが尚ほ天候不良の爲め飛行を見合せ五日午前八時四十分出發平壤に向け歸隊す（大邱電報）

村上博士講演
五日より南山本願寺で

南山本願寺では帝大名譽教授村上專精博士を聘し五日より開莚の豫定であつたが東京大震災の爲め講師來鮮の能不能不明なりしより一時延期となせるが博士は四日夜入城したので急に又豫定通り五日朝から開講した

愁眉を開いた有賀頭取

殖銀の有賀頭取は語る『私の甥から四日午前十一時五分京城郵便局著で『東京の支店員無事』と云ふ電報が郷里長野縣岡谷から來ました私の甥は東京神田表猿樂町の小口太一氏經營の製絲工場支店に勤務して居ります、東京地方の震災で安否を氣遣ふて居りました矢先電報が來たので安心しました郷里の親戚も逃つて來て居りますがとれを見ても今回の震災が如何に凄惨を極めたかゞ察せられます併し事實は新聞紙の報道される程甚大でないかも知れませんね』

聯合祈禱會

今度の東京地方の大震災に就し京城基督教聯合會は四日午後四時大平通り青年會に會合し協議の結果至急鮮内の内地人及鮮人教會に檄を飛ばし義損金を募集し内地に於ける罹災者の慰問及び救濟のために盡力する事となり然して明六日旭町二丁目メスヂスト教會に於て聯合祈禱會を開催し信徒一般の精神的振興のために盡力すると

上海虎疫下火となる
支那町に漫延か

本月二日終る一週間の共同居留地内コレラ公報數は死者支那人二名で檢便證明の患者數は發表しない但し當市コレラ流行は漸次減退しつゝあるが最近當市附近の支那町には多少蔓延の模樣がある

狂人の投身（未遂）

龍山大島町二十五番地高田運之助長男（二）は精神に異常を呈し三日午後四時頃東海島で漢江に溺死せんとする處を同里駐在巡査に危く一命を救助された

劇藥自殺未遂

水原郡安龍面細里六、表一鉉妻李聖男（二〇）は三日午前九時頃自宅にて激突突然曹達を多量に嚥下して苦悶中を家人が發見して大騷ぎとなりたるが原因は絶えず夫婦間の不和なる結果妻李は再三離婚を迫りたるも夫が應じないからである（水原）

掏摸釣らる

太邱高等普通學校四年生金翰淳（一）は先日八間道路で金品を掏られたので何時かはこの掏摸を釣て復讐せんと心掛け居る中三十一日午後十時頃鮮銀支店前に於て態とボンヤリ號外を讀んで居ると一名の鮮人が近寄り來り同人の洋服のポケットに手を差し込み三圓在中の口を掏りて逃亡せんとする所を追跡して東城町一丁目の角で追ひ付き捕へた掏摸は迎日郡浦項面中小龍（三〇）で直に大邱署に突き出された（大邱）

點呼に應ぜず
仁川で告發さる

石川縣生れ當時仁川府本町一丁目許斐商店内竹田隆治は補充兵步兵で去る八月九、十、十一日に亘つて執行された豫天の簡閲點呼に召集されながら無屆の缺參せず同地點呼執行官からの依頼により五日仁川署に告發された（仁川）

賭博犯人檢擧

忠北清州生れ當時仁川府濱町二九ノ一鄭方同居張致明（三一）は五日午前四時頃同僚三名と共に前記鄭方にて賭博開張中警官に踏み込まれ張は證據物件と共に引致されたが他の三名何處へか逃走した（仁川）

公設市場小賣値（五日）

品目	單位	價格
特等白米	一升	三九五
一等同	同	三八五
砂糖白	一斤	二九〇
同赤	同	二七〇
メリケン粉	百匁	〇九〇
丸麥	一升	二三〇
押麥	同	二一〇
引割麥	同	二二〇
切フ	一〇匁	〇八〇
花フ	同	〇八〇

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
中島病院 內科 小兒科
院主 中島貞信
入院隨意（普通病室 隔離病室）
電話本局二七八番

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科
京城府旭町二丁目四
島崎病院
院長 島崎龍一
（入院隨意）（普通及隔離室）
電話 病院本局二七三六番 院長本局三六九三番

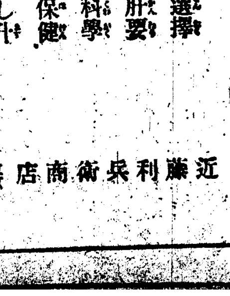
京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
（普通病室 隔離室 設備アリ）
電話光化門

キリンビール
麒麟の足跡 到らざる處なし

發賣元 株式會社 明治屋

品質本位
蜂印香竄葡萄酒

選み求めよ……
御身のため
數多い葡萄酒の中から一番優良な品質を御選擇になる事は 健康上からも經濟上からも最も肝要な事で有ます 五十年の尊い經驗と最新の科學に立脚して釀られた蜂葡萄酒こそは唯一の保健強壯飲料として絕對の責任を以てお薦め致し升
美味―最も快美にして貴人の嗜好に適し
滋養―最も豐富にして氣力と体力を增す



株式會社 近藤利兵衛商店 東京 本店

2-80

それから先は郵便輸送

[illegible]其他重要國事に關する公報の外線上輸送を休止し總て受附けを見合す事とした。郵話發電報

[illegible]中するが爲め受信[illegible]完全に回し得ざる狀態となつたので同局から再三新鮮發電報の線上[illegible]等必需品の輸送其他重要國事に關する緊急電報及釜山より郵便輸送

震災と事業界の影響
鮮内に支店を有する事業會社今後の方針
割安輸入品の供給
住井三井物産支店長談

當社本店の震災からの報に依ると本店の建物は全部破壊されたので芝區三田綱町に本部を移し營業は當分休止するらしいが何れ大阪へ本店を移轉する事となるかも知れぬ當支店では本店の消息が全く分らぬので今の處手を束ねて便りを待つ許りであり從つて震災後の方針等に就ても知る事が出來ない併し若し本店を大阪へ移轉し營業を開始する事となつても當分積極的商策を執る事はあるまい東京横濱地方の救濟を圖る爲に外國の物資を輸入して割安に供給し得る事業があれば或は社會公共の爲に着手するかも知れぬが是は推察に過ぎないと云ふ事を打算するので無く利益を無視して買付けるのである、思ふに食糧品や建築材料等は目先き騰貴をするかも知れないが震災となれば必ず復興後分に依つて騰落さるゝだらう、又騰貴には必ず反落が伴ふ總ての商品が一時的の騰貴を來すとしても財界に動搖を生ずるのは明白であるから此際各商人は自重が必要である、最近鮮米の小賣値が暴騰して來たやうだが今回の震災は米作地方に被害が少く且つ需要にも大した變化を來したのでないから相場に亂調を生ずることは決して喜ぶべき事でないと信ずる

日本製麻	赤羽、浦和工場	—
大日本麥酒	目黒、吾妻工場	—
麒麟麥酒	横濱工場	—
王子製紙	王子工場	—
富士製紙	静岡工場、千住工場	—
東亞製粉	大島工場	一日三〇〇バーレル
日本製粉	東京、横濱工場	—
日清製粉	横濱工場	—
森永製菓	田町工場	—
芝浦製作	芝浦工場	—
東京電氣	川崎、大井工場	電球
横濱製綱	神奈川工場	マニラーロープ
東京製綱	深川工場	ワイヤーロープ
東京瓦斯電工	大森本所工場	機械、マントル、火藥
大日本人造肥料	志村工場	—
ラサ島燐礦	東京第一、第三工場	—
日本化學工業	龜戸工場	—
日本ペイント	品川工場	—
横濱船渠	横濱工場	年一〇〇、〇〇〇噸
石川島造船	佃島工場	—

需要期と商品拂底
水谷古河電工出張所長談

當店で扱つて居る品物は電線、電球、モーター其他機械金物、石炭といつた類多であるが此度内地に於ける大災害に依つて受くる直接の大打撃は電球乾電池及モーター製造でこれは工場が東京横濱に在る關係上生産杜絶の爲め各地の手持品だけでは幾何の需要にも應ずることは出來ない處から、其需要はといへば修理機械や新設備等に要するから平常の二倍には達するであらう、だから品物に依ては全然供給の二分の一乃至三分の二は杜絶するかも知れない隨つて材料の騰貴を見るかも知れないこれは朝鮮にも相當の影響があるであらうが實際の事は通信杜絶で工場の現狀が判らないから確答する譯には行かない九十、十一の三月は朝鮮の需要期であるが品物拂底の爲め需要期には間に合ひきれない目下當店でも努めて買占めを防ぐ爲めに官公需方に斷の必要から外一切の買止めをしてはあるが先づこれが對應策としては外國品輸入の一法しかないところが輸入品は五割内外の税金を課せられるからこれも臨時の處置として多少税金輕減を實行することが必要であらうと思ふ何れにしても當店としては成るべく朝鮮の需要に差支を來さないやうにと奔走努力してゐる金物は生産地に異狀がないからたとへ新しく建築する材料を要するとも差した騰貴はあるまい石炭は反對に下落するかも知れないといふのは當分東京方面の工場が閉鎖するからたとへ他の地に多少の需要が増加するとしても先づ安い方に向ふであらう兎に角當支店當りの對應策としては朝鮮に必要の品だけは事を缺かないやうにと輸入向のみにして他は閉鎖してゐる

火災保險の立場
各會社京城出張所長の意見

出來ない悉に角當出張所としては今後も從來と少しも變動はない

井上東京火災日く　當會社は此度の如き天災地變に基く火災に對しては其損害を塡補する責任はないが然し斯かる稀有の災害に際しては只法律や約款を一本槍に突通す譯には行くまいから本社で何とか協議して盡力の容を示すことゝなるべく只想像するだけで果して如何にするか他社との關係もあることであるから通信機關が恢復して幾分の情報に接するまでは確實は出來ない何れにしても本社が潰れる氣遣ひはないから隨つて京城出張所の今後に就ても更に心配の必要はない

山本横濱火災日く　會社に依つて多少の相違はあるが先づ大體に於て日本の會社では法律上もさうであるが約款にも今回の如き天災地變に依る火災に對しては賠償補塡の責任を持つものとして居らない若し假に責任を持つとしても全會社の金を一つの會社に集めても到底全部の支拂は不可能であらう然し會社として事情の許す限りは何とか方法を講じて保險會社としての最善を盡すであらうとは察するが何分未曾有の出來事でもありまた通信杜絶の爲め何等情報を得ないから今茲に斷言することは出來ない

主要工場調査

東京は殆ど全部焦土と化し會社工場の燒失したもの無數と稱せられてゐるが殊に東京瓦斯東京電燈等の損害は巨額に上るべく其他東京に主要工場を有し事業を經營せるものにして莫大の損害を蒙つたものは夥しき數に達すべく之れが爲めに解散の餘儀なきに至るものも現るゝであらう今災害地に於ける主要工場を擧ぐれば左の如くである

		生産能力
大日本製糖	東京工場	精糖　三〇〇年
明治製糖	川崎工場	三〇〇
日東製鋼	月島工場及岩淵	製鋼年六、〇〇〇
日本鋼管	川崎工場	製鋼所　三〇、〇〇〇
淺野セメント	深川及川崎工場	年一、〇〇〇、〇〇〇樽
品川白煉瓦	第一第二工場	—
東京組絨	千住工場	紡機　一、四四〇錘
東京毛織	王子、大井工場	—
東京モスリン	吾嬬工場	モス機　一、三三三
上毛モスリン	練馬工場	綿糸紡　一、〇八四
東洋モスリン	龜戸工場	—

殖銀社債
償還影響

殖産銀行では九月一日七百五十萬圓の第七回債券の大償還を行つたが償還資金は既に八月三十日迄に現物引渡を了して償還準備を了し只東京方面は償還不能であると而して今後償還の事務には支障なく償還は逐次行ふの要ありて殖銀としては打撃であるも今年中の償還は最早五萬十萬の僅少なるものにて當分影響はなからうと

棉業界
前途觀測

今回の大災害に對する紡績界の影響は區々として捕捉する所なく東京方面との聯絡が杜絶せる爲め大阪に於ても只不安に襲はれるのみで一向見當が付かず人氣關係から見れば當然暴落を想像されるのだが之れが反對に需給關係から觀察すると今度の災害に依つて少くとも七十萬錘は不能となり現在の全國紡績運轉紡錘四百十萬の一割七分強は被害を受けた譯で目下議論されつゝある操短問題も之れが爲めに自擴短となつた譯で一方綿絲布は米綿等海外の輸入に待ち其原料に依つて騰落を告ぐるものであるから今回の災害必ずしも大なる影響あるべしとは思はれず亦紡錘の被害と共に織機が約五千臺不能となつて居るから需給關係上若し海外が買付いて來れば綿布も相當に騰貴するものと思はれるが金融界は益々緊縮され金融の硬塞は一層甚だしくなるものと思はれるから高値も望めず暴落も見越せない譯で當局災害の紡績業界に及ぼす影響は大した事はあるまいと觀測されて居る

鮮鐵下旬在貨

八月下旬末鮮鐵在貨は上り八、九七五噸下り二、二八九噸計一一、二六四噸にして前旬末に對比し三、九五五噸を減少せり而して品種數量並に前旬比較增減は左記の如くにして之を要するに夏枯季に加ふるに非常水害の餘波一般商況の不振等は一層出荷を減退せるの傾向あり石炭の前旬に比し激減を見せるは輸送順調なりしを其主因となるべし

品目	數量（噸）	前旬比較增減
大豆	七六	七六
高粱	一	一
米	二二三	△二五六
玉蜀黍	〇	△二六
粟	三三五	△三八
麥	四二	△一〇
雜穀	〇	△九三
野菜	一四	△二七
果物	二五	△四三
木材	八八四	△五五
薪炭	二四七	四四
石炭	八八六	△三、三九四
石材砂利	二七八	三五
礦石	二、〇五九	△二一七
鹽	七八	△三二
鹽干魚	二七	△四九
豆粕	二六	二六
麥粉	五五	三
砂糖	二	二
綿織物	一〇	七
セメント石灰	二、四五八	△三六八
金屬製品	一九	△一〇九
繩叺筵	七六	四
生牛	八七	二六
石油	六	六
食料品	三	三
飲料品	五	五
綿絲	一	一
綿	〇	〇
肥料	五五	七
其他	三、一一〇	一七五
社用品	一、四八六	三七八
計	一一、二六四	△三、九五五

但し餘の各品に關しては格別の差異なしと△印は減を示す

月末京城金融

京城組合銀行八月末帳尻に依れば預金合計七千六百二十七萬九千六百三十九圓、貸出合計八千八百四十一萬四千二百三十四圓にして貸出超過額一千二百十三萬四千五百九十五圓なるが之れを八月十五日現在帳尻に比較すれば預金に於て四十八萬四千四百六十七圓の減少を示せるに反し貸出に於て六十八萬七千二百四十圓の増加を來して居るが其の内容左の如し

	八月十五日現在	八月末現在
預金		
定期預金	四四、二五四、三六七	四五、一六八、〇九四
當座預金	九、一〇九、一〇九	八、九三六、四一七
特別當座	一〇、〇四四、三九一	九、七五一、五三〇
諸預金	一三、三三八、〇三九	一四、一三五、三九八
合計	七六、七六四、一〇六	七六、二七九、六三九
貸出		
貸付金	四八、三九九、八九一	四八、九五九、九三九
當座貸越	一四、九九四、五六四	一五、八四八、六六八
割引手形	二六、九四三、八二九	二七、一四四、〇三六
爲替手形	三六八、七九九	三六〇、六〇一
合計	八七、七二六、九四四	八八、四一四、二三四
手許有高		
有價證券	四八、五五九、八二一	四〇、三三六、三三七
預ケ金高	一、三三二、三六三	一、〇三三、九五四
金銀有高	三、四三三、四二〇	三、三六六、六八五

特提蒸返見合

京取特別提供問題に對する反對派の仲買組合臨時總會請求問題は一應賛成者の調印を求めたが僅少數の賛成者を得たか否かは不明であるが内地大震災の爲め人心動搖の際強いて反對を唱ふるは不穩の譏りを免れざると如何にも強制に固執するの嫌ひがあると云ふので右臨時總會請求問題は一時見合せとすることになつた

株式混沌
結局は總解合か

京取市場は五日に至るも相場の見當付かず前項の如く臨時休會することゝなつたが市場としては大新は東京取引所其他の回復に至つては左程の低落も無く混亂はなからうとの見込から立會を希望して居るらしいが市場は嘗て先年解合に懲りて苦き經驗を嘗めて居る事とて積極的には解合は望まず只成行に任せるの態度を執つて居るが仲買人側にありては賣買共に一部には解合希望者があつて客々協議しつゝあるが大體に於ては前述の混沌たる有樣で内心解合を希望しては居るが値の見當が付かず此處双方サグリ合を爲しつゝある模樣であるから結局解合の機が熟するに至れば大新のみ解合となるか或は總解合となるのではないかと觀測せられて居る

諸株の喰合尻

今朝大阪の氣配は大新八圓安を新十圓安を入れたるも取引は行はれざる模樣で六日の立會も開始さるゝか否か不明である京取は昨三十五圓五十錢で一部に現物取引が行はれたが僅少の額で一般の人氣と見る譯には行かず氣配は依然無見當であるが立會の上は無論低落は免れず爲に立會停止となるやも圖り難く一般に解合希望の模樣であるが何れ仲買方として解合希望たる所で休會となり敵味方として此際材料を入れた事と双方の利害關係一層懸隔して居る及び標準がないので解合談はまだ具體的には相談されて居ないが結局總解合と見られて居る現在諸株の喰合は左の通りである

▲大新取組高三千四十枚代引三十枚賣方白井二百、洪柱百七十、洪鎬百三十、犬島三百五十、定岡六百七十、金秀三百三十、南六百四十、閔百二十買方、池田三百三十、田中三百三十、李青二百十、市川百四十、中村八百九十枚

▲京取當限組高三千六百六十枚、提供千九百九十枚賣方、池田二百、白井百、洪柱百七十、犬島七百四十、川崎二百、新田七百、定岡二百、中村百六十、市川四百七十、趙五百五十買方、池田三百九十、洪柱三百十、吉見三百八十、中村二十、李青五百、中村千二十、白樂三百、閔百十

▲同先限組高千七百八十、提供二百六十、賣方池田二百七十、洪柱百七十、犬島二百四十、定岡二百二十、金秀二百六十、市川四百九十買方、有田百六十、白井百六十、吉見四百十、中村三百八十、閔四百

京取市場續休

京取市場では相場無見當にて立會するも尚混亂を免れざる模樣なるを以て五日も休會を繼續した

正米上支へ

正米は昨午後一般の氣配高となり午前中に比し五十錢乃至一圓五十錢高三十二圓五十錢迄手合ひ行はれたが奥地方面は元米が買物薄の折柄今回の内地災害の影響を誇大視せる向きもありて買物を逐ふて些く從つて沿線地方も相場らず賣控へ腰強にして値段は依然四等米の三十四圓臺を保ちつゝある爲め勢ひ地場手持筋の意氣を昂むるに至り昨午後は丸チ四等三十二圓五十錢迄手合せ行はれ今朝は餘勢一般の高値模樣であつたが大阪期米の氣勢稍頽調に振るはず三十四圓二十錢より三十三圓八九十錢の安移りを受け見越買は勿論必需口も無くして見送り氣配となりて上足を喰ひ止めたるものゝ如し尤も人により唱へ區々にして中には三十三圓近くを唱へ居れる向あるも二圓以上は多く賣唱への姿にて實値は昨日と大差なく三十二圓三五十錢の持合見當といふ所である

精米は亂調

正米の成り行き區々で亂調の成り行きにて精米原料の買附値段にも著しく不同ありて自然賣値の開きにも大なる開きを生じ市中卸値は今朝三十八圓五十錢より四十圓見込みの間を唱へらるゝに至り市中小賣値は昨午後四十錢方引上げたるが採算不引合を云爲して一錢方の引上げ模樣である

堂島立會開始

休會中の堂島市場は豫定の如く今五日より立會を開始され當限三十五圓五十錢中限五十四圓丁度先限五十五圓二十錢と寄附き去る一日の後場引値より二圓乃至二圓三五十丁高に始めたが跡ヂリ下押となり當三十五圓十九錢先三十三圓九十錢と各期共一圓の大引を移した

期米解合

仁取仲買組合に於ては前日來三期の總解合を行ふべく協定委員を選びて解合値段評議中であつた解合値段は双方の意見區々に別れて容易に解決の運びに至らなかつたが今朝更に役員會並に總會を開き更に考慮熟議の結果漸くにして意見纏まり當限三十圓中限二十九圓五十錢先限二十八圓を以て愈々三期總解合を爲す事に決定した

六日立會開始

今朝仁取市場立會開始の件に付若松社長は總督府に出頭し今日迄の經過を陳情して立會の諒解を求め愈々明六日前場より立會を開始する事に決した

鮮銀券發行週報

八月二十六日より九月一日に至る朝鮮銀行券發行週報に依れば總發行平均高六千七百二十二萬七千六百四十圓內正貨準備發行高二千五百七十四萬四千四百七十二圓保證準備發行高四千百四十八萬三千百六十八圓にして又週末發行高七千八百十三萬四千百三十圓であると

紡績工場錘數

今回の大震災には紡績方面の被害は富士瓦斯紡績の小山工場の全潰を以て最も甚だしいものとし東京地方に於ける各工場の災害は想像以上であらうと見られて居る何分通信杜絶の折柄で詳細不明であるが現在災害地にある紡績工場は左の如くである（單位一錘綿絲を含む）

		錘數	織機臺數
大日本紡績	深川工場	四三、三六六	—
	橋場工場	一〇一、三五六	九〇〇
東洋紡績	栗橋工場	六六、〇三二	—
	王子工場	五五、四四八	—
服部紡績	横濱工場	九、七六八	—
名古屋紡績	新潟工場	四四、七四四	—
相模紡績		三六、一〇四	—
鐘紡本社		一二六、二四〇	四三〇
富士瓦斯紡	小名木川	一四、六九六	六六二
	小山工場	三三、八二〇	一、四六八
	押上工場	八〇、四四〇	—
	川崎工場	一三、八〇三	—
日清紡績	龜戸工場	一〇九、一〇四	三〇四
東京紡績		五三、〇四四	一、六六二
計		一、〇六七、〇三四	四、四九一

山中の大活劇

[illegible]して東京方面へ向け[illegible]行した[illegible]何した所其男は直ちに逃亡したので三名は駐在所に急報し山本巡査部長外巡査二名の應援を得て四方に[illegible]は手頃の石を執つて巡査中[illegible]巡査の左腕に斬り付けたけれど[illegible]ます躍り兜かつて兇器をもぎ取り大[illegible]の長男[illegible]日本刀外數點の兇器を所持し居り相當の前科を有するものと見込み[illegible]

大阪期米

○五日	前場	後場
當寄	三五・五〇	三五・六〇
止め	三五・五一	三五・五〇
中寄	三五・〇〇	三五・〇〇
止め	三四・五一	三四・八二
先寄	三四・二〇	三四・三九
二節	・二三	・六五
三節	四・〇〇	・六九
四節	三・九五	・二九
五節	・九六	・二七
六節	・九六	・二〇
七節	・九〇	・一〇
八節	・八一	・〇〇
九節	・八一	・〇〇
十節	・九〇	・〇〇

下關期米

○五日	前場寄付	止め	後場寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三三・五五	…	三三・五五	…

商品市況

板硝子（品薄底）海外は引續き軟調なりしに靈災せられて內地も伸び惱み一段安をさへ唱へられんとして居りし現狀に當地も一箱十三圓五十錢乃至十四圓も崩落値段を持續して居たが一度び東京地方の一大震災を傳ふるや先高見越しの思惑買旺盛にて賣物拂底するまでは內地市場の罹災影響判然するまで手合せ困難の模樣である而して今後の相場に就ては海外よりの輸入防遏に旭硝子其他が英斷的引下げを行つて以來海外との商戰は殆んど行はれなかつた模樣であるから先づ今年內に白耳義物の輸入は餘程困難なるべく震災による輸入殺到に至るべき氣構へであるが果してどういふ相場を現すかは非常時に際して常識的の判斷を許さゞるものがある

砂糖（手迷ひ）目先きは震災地方の製造減在庫品の被害等に依て騰貴するものと察せられるが要するにそれも大したことなく生活必需品とも云ひ難き關係上寧ろ震災地方は需要減退を招來しはせぬかとも想像される但それも大勢上から云へば大海の一粟であつて上げも一時下げも一時余は又主として外糖に依つて動くことゝなるであらう內地の震災影響詳報待ちで商談見合中

金物（無見當）大阪發電所への三日入電によると釘丹午限板一枚に付き六十錢釘三圓釘丹線三圓上げ其の他も強調となる即ち約針丹五割釘針金二割の騰貴である但し殆んど震災直後の氣配にて實際の相場は今暫くは無見當と云ふが至當であらう當地は目先も必需と値上げ氣構へに買注文旺盛であるが何れも賣惜み氣味にて形勢觀望裡にあること故くは內地よりの回着は多くを望み難く海外よりの輸入までには相當時日を要するであらう

綿絲布（米綿休會銀塊變らず）大阪飛行見當つかざるも幾分高氣配にて當地現物界品薄相場引續き暴騰買注文旺盛なり

柏希三ヱ一二七五、金剛山三五、金閣二二〇、煙管二一〇、白頭山一八八、納布飛犬（十三手）一三、八〇世藥島一二、四〇、晒金巾進軍一三、六〇金鼎一二、九〇、綿絲扇面（十六手）三三五、双女二一〇、晒木綿竹一、一〇

鮮魚（鯖保合）依然として買氣進まず保合の氣味

たい四十圓小だい四十圓小えび四十圓かじき四十五圓さわら二十圓沖さわら四十圓あなご二十五圓ひらめ十五圓十二圓たこ二十圓すゞき二十圓はも二十圓あわび二十八圓にべ十五圓仁川たい五十圓かつお三十圓かず十五圓あい七十圓

樂器運動具定價表進呈
少年音樂隊　金六十圓以上
五人組樂器　金二百二十圓以上
山葉オルガン　金四十五圓以上
鈴木バイオリン　金五圓以上
鈴木マンドリン　金十一圓以上

於朝鮮 樂器界の元祖
京城本町入口大通り セヤマ樂器店
京城本町（郵便局前） セヤマ運動具部

▲性學大家 澤田順次郎先生新著（裸體寫眞及挿圖入）
女の裸體美の新研究
▲豊滿にして艶麗なる、世界に於ける
○日本及諸外國の裸體美人悉く本書に集る

◎裸體は性慾と結び附いて、人の心を蕩るものであるから、醜惡なる肉體の曲線美を裸體として之を卑しんで居るが裸體は決して猥褻なものではない、藝術上から見れば裸體の女はモデルとして神聖なものである、本書は著者が多年の研究に依り蒐めたる各國の美人を集め●裸體にして裸體美と生殖器神聖とを●科學●藝術●宗教上から說破した
▲裸體の見方と男女の感想 ▲裸體に對する感想 ▲曲線美と生殖器 ▲裸體より來る刺戟 ▲裸體彫刻及寫畫 ▲筋肉美と脂肪美 ▲女子の部分的美感 ▲尙附錄として生殖器神の奇習 ▲陰毛と性感 ▲裸體と狂言 ▲裸體の美感 ▲解部と美感 ▲乳房と美感 ▲其他數十章 ●女の裸體を崇拜する儀式等數十項あり。●性器を崇拜する宗教
正價金壹圓五拾錢　ハガキで注文略號（四）送れと申込次第代金引換にても發送
◆前金注文送料金八錢◆代金引換送料金廿三錢◆東京麴町區富士見町六 振替東京一五八番 正文社書院

斷食も下劑もいらず苦しみも疲れもせず驚く程偉大の効力あり（說明書御請求次第進呈）
登錄商標 十二指腸藥 アシキロ丸
本劑を用ふるときは忽ち顔色櫻色になり元氣百倍する※副合又心臟病にも特効あり
藥價!!　七日分一圓　二十三日分三圓　四十日分五圓
調劑本舖 熊本縣隈府町 袋屋藥局
朝鮮代理店 釜山辨天町 藤田藥舖 振替京城一〇一

鞄－靴－洋服

大田監獄調製 學生服販賣開始
學生靴特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
京釜線大田春日町 製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八〇七番

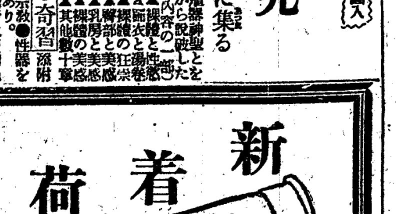
痔疾專門 入院隨意 京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三一 電話本局二一〇二番病院用 三七一二番自宅用

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話（三一一二番）
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話（六二四、九〇番）
仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 電話（一五〇、八二番）
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話（九二一、八番）
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話（四九八番）
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話（三三二番）

謹告
震災慰問袋原價提供
第一回〆切八日 發送九日
六日ヨリ食糧品賣場ニテ
一袋一圓
鑵詰其他見本品ショーウインドーニ陳列
京城府當局ノ御盡力ノ下ニ直接罹災地ヘ御送附申上マス
御同情ノ下ニ精々御利用ヲ願上マス
京城 三越呉服店

時代の進歩に伴ひたる皮革界の驚威
◎文化皮革の出現（專賣特許出願中）
本品は今般拙者發明し（目下專賣特許出願中）たるものにして經濟と實用とを兼備し今回廣告の爲各位へ極々元價にして提供致候間左の用途により是非一度御試用被下度奉願候
本品特徵
一、價格の低廉なる事約皮の五分一
二、強き事は皮革の數倍
三、使用極簡易素人の裁縫に適す
四、如何なる物にて磨擦するも變化せず
五、防水、防寒用最適品
六、幾年使用するとも變化の憂なし
用途　座蒲團用　運動靴　鞄及袋物　溫突用紙　防寒手袋　ゲートル　防水防寒衣服　下駄花緒生皮　足袋類　椅子テーブル掛　寢臺及帳　製本表紙　其他各種
特約店募集 各部府一名限り 見本入用の方は郵券拾錢送附を要す
朝鮮文化皮革製造所 精巧社 電話本局一八一番 京城府古市町十四番地

新着荷



ダイヤモンド裝彈
BB…1號ヨリ10號マデ各種
各國製貳連獵銃有鷄、無鷄
ブローニング自働五連發其他
京城府南大門外（蓬萊町一丁目四番地）
㊦徳本銃砲火藥部
電話 太局長一四五三番 振替口座京城八八二一番

魔法瓶と水筒
京日特選 金星印魔法瓶
三合入 二圓
四合入 二圓三十錢
五合入 二圓六十錢
送料共 三合入八十錢 四合入九十錢 五合入一圓
學生用水筒
ラシャ覆四合入 一圓四十錢
別珍覆二合入 一圓三十錢
別珍覆三合入 一圓四十錢
黑塗三合入 一圓
送料共 四十五錢
京城太平通り 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門四三〇番

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

二百二十九回

十兵衞大いに喜び十『我等手の者少く思ふ儘に采配を取ること出來ず、殘念に心得居つたる際、然らばお召連れの五百人は十兵衞拜借仕る』と茲で木下の召連れた五百人を十兵衞が使ふことになつた、大體に十兵衞が此度敵を釣出しの策に掛けるといふのは、一度激しく撃合せると必ず敵が退却をする策違ひはない、其間城に兵を伏せて置いて、其撃合ひを破り、旨く行けば城へ引揚げさせぬ中に之を討取つて了ふ、又は敵が引揚げる時に心利いたる家來を城中に紛れ込ませ、城に放火をさせ打破らうと云ふ十兵衞の策だ、茲で己が手兵五百人、木下より借受けた同勢五百人、之をば左右に備へを立て、大手より押出し、敵が必ずともに此處まで來るといふ處を見て一千の兵を左右に伏せた、柴田權六郎、佐久間右衞門の同勢二千五百人、之へ十兵衞より計略を申し遣りあれば、忽ち内に鐵作の大手へ柴田、佐久間の二千五百の同勢が一度に取詰めた、前日より寄手が何度となく戰ひを仕掛けたが、一度として敵を破ることが出來なかつたのである、然るに此度は柴田が先陣となり、佐久間が二陣となつて犇々と取詰め、柵逆茂木を蹴押破らんといたす、城將吉田出雲守は遙に此體を眺め、數度の戰ひに手懲りをいたしながら、又々彼は大軍を頼みとして取詰め來る、イザこの上からは充分にこの敵を碎き城を離れて打つて出で、織田の大軍に目に物見せて吉田出雲守の腕前の程を知らせんと、城兵即ち八百餘人出雲守自ら乘出すべき支度をいたして待受けた、今織田の先手柴田佐久間の兩同勢、段々城際まで取詰めたる時に、多門櫓より櫓より一齊に弓鐵砲を激しく撃ち出し射出す、其矢彈は雨霰の如く流石の柴田佐久間の同勢も悉く備ふる所なし、雲霞を打つて崩へ引下がつた、此樣子を見て柴田こそ打つて出でよ、と出雲守自ら先に馬を飛ばし、八百有餘人城門を押開き、ドッとばかりに打つて出た、流石は大阪派手の家臣に然る者ありと知られた吉田出雲守の同勢、見る〳〵内に柴田佐久間の二千の同勢は僅か八百人の爲めに打破られ、四分五裂になつてドーッと崩れた、出『扨てこそ敵は崩れたるぞ』と勢ひに乘じ、城兵先を爭ふて進み進んで戰つた、此時城兵より備へを立つて居つたる左右一千の同勢撃合より、今撃ひ掛る吉田出雲守の同勢へ激しく鐵砲を打込み、煙の下より喚き叫んで取り詰めた、扨こそ敵には伏兵あり、一同返せ〳〵引揚げよと口々に呼ばはり〳〵、忽ち間に軍勢を纏めんとはしたが、敵は追駈け來ること激しく、夫がために鐵作勢は備へを亂してドーッと崩れながら引揚げる、出雲守己の自ら後殿をいたして追來る織田の兵をば打ち破り〳〵味方の兵を助けて城門の方へ引揚げて參り、大手をば嚴重に堅め、城門を打つて了ひ、軍勢を改めると百有餘人の死傷者を出した、八百人の軍勢で死傷者が、戰ひを遣り損じたには似合はず存外に少いのである、然る處此處に十兵衞たしてゐる、光秀の從弟に明智二郎次、溝平次といふ兄弟其外心利いたる者以上七人吉田出雲守の同勢と共に城内に紛れ込んでゐる、之は嘗てから敵を破ると云ふ策略である、然るに出雲守は大手を屋部源八郎に任せ、己は本丸に引揚て休息をいたしてゐる、處へ何れより出でたるか三十人、他の者とは違つて身の丈勝れ、眼光も鋭く、大手の城際へ來つて大音揚げ〇『如何に敵の奴原確に承はれ、之は寄手の大將木下藤吉郎身内の者なり、當城を打破らんがため先刻より紛れ入込み居つたり、此所は木下藤吉郎の手にて乘取つたり』と高聲に呼ばはりながら城門の際へ手を掛けてがらり押し開けた。

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

ドクトル 三品齒科醫院 京城郵便局左側（サクラ・バー北隣） 電話本局一五〇七番

お勝手代りに、間食に ○菓子 ラスク 半斤入一函三十五錢 明治町木村屋（電本二八七〇）

江戸趣味 蒲燒 川長

ドクトル女醫 中村齒科醫院 明治町二ノ五 電本一五八三

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル マラリア特効丸 販賣店各地藥店ニアリ 本舖 林藥房 龍山元町二ノ八八

將棋新手合（四）

於東京市淺草區新堀井町二 蒔邑木將棋所

▲五段 阪田一郎（東京）
平手先 △四段 林田 竹松（大阪）

圖は前號指了迄の局面
△持駒 林田氏 金歩歩

先手持駒 なし 持駒▼

△四二銀ナル▲同金△五六角▲五三歩△六三銀ナラズ▲五五角△六六金▲一九角ナル△七五歩（チ）▲五五銀△七四歩▲五六銀△同金▲三二金△四四歩▲二九馬▲四八金▲七四歩△四三歩（リ）ナル▲同金（以下次號）

蒔邑木七段講評

△（チ）七五歩突きは大に惡し反て中打が出來て危險なれば此處は四四歩と指す處なり

△（リ）四三歩なるとなり捨ては惜し此處は七七歩と桂打を防備する方安全なり

內科小兒科 森醫院 醫學士 森定吉 京城明治町二ノ七五（電二六二三）

九月七日

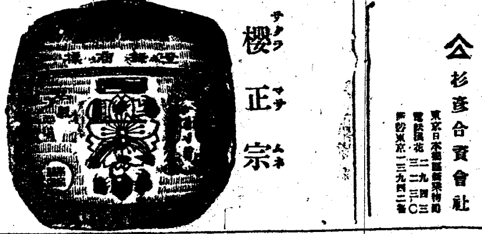
（舊曆七月二十七日）▲二黑▲暗劍未申▲金曜 ▲癸未▲九負▲閉▲亢宿

▼二黑▲敗かれ易い日輕々しう他人の意見に從ふて不利東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日調子に乘り過ぎては損する西と東が吉
▼四綠▲我儘を通したい日それでは結局が面白くはない與と乾が吉
▼五黄▲外から泣込まるゝことがある世話事控へて利東と南とが吉
▼六白▲緣談意なり來る日諸事進むほど有利緣組開店金談吉巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く日戒しで進んで利巽吉
▼八白▲如何に無體つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊に乾が吉
▼一白▲働き甲斐少い日緣組金談求職其他新計畫凶東と北と西が吉

關釜連絡船

山釜發 午前十時 午後九時三十分

六日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸
七日 朝、新羅丸 夜、昌慶丸
八日 朝、景福丸 夜、昌慶丸



櫻正宗 櫻魂

製造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣御影魚崎
販賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

毛絲

營業品目
一手販賣 英國製蝶印毛糸
關東一手販賣 米國製毛糸 フライシャヤーン
編物用毛糸
スコッチ各種
メリヤス用及
織物用毛糸
染綿糸各種

杉彦合資會社 東京日本橋區堀留町 電話浪花 二九四三 二三〇 三九四二

○値段表色見本帖ハ御請求次第御送呈致シマス○

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九 五九二番

りん病 ばい毒

請合藥 別八円 特四円 並二円 / 別四円 特二円 並一円

百圓進呈
淋病黴毒主劑は治療の有効こ確定し欧米醫科大學帝國醫科大學病院等にて實驗せる高貴藥なる事を證明す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
あらゆる治療を試みても効なき患者は一度試験あれ

關西發賣元 有田ドラッグ 大阪市南區三休橋北詰 電話船場 一二六一四番 二三四四番
關東發賣元 有田ドラッグ 東京日本橋區通四丁目 電話本局 三三八四番 一〇七七番

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地

●朝鮮
京城南大門外
同黄金町電車通
同鍾路四
龍山錦兵町
木浦榮町
鎭南浦三和町
咸興本町二
大田春日町一
全州高砂町
釜山辨天町
元山本町二
仁川宮町二
馬山都町一
羅南生駒町
新義州常盤町
群山東榮町
平壤郵便本局前
大邱弓町
晉州大安洞
甘浦港
慶南統營面
光州本町
兼二浦本町

●滿洲
安東縣四番通
大連岩代町
沙河口京町
奉天松島町
四平街北四條路
撫順高砂町
長春東一條通
哈爾賓傳家甸

●支那
營口永世街
北京前門外
上海瑪禮遜路
廣東大平路
漢口日本租界
天津北旭街
青島新市場通
濟南普利門外

にせドラッグあり 有田ドラッグにて 有田賣藥を 御取求め

ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に「フェノールフタレイン」を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹸なりとす。

皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髪の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。

○ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衞生に適ひ經濟に合する、理想的實用品なり。

○ミツワ石鹸大形は三個函入 一打函入 の二種あり何れも同じ値段に提供仕候

種類	價
大形	金參拾錢
中形	金貳拾五錢
小形	金拾五錢
極小小形	金七錢
赤函四十番	金四拾錢
機械煉製芳香石鹸 三十番	金四拾五錢
機械煉製芳香石鹸 フローラ	金貳拾五錢
水製石鹸 大壜	金五拾錢
水製石鹸 小壜	金參拾五錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

現品縮寫圖

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン
御園化粧品

發賣元 ○ 登錄商號 丸見屋商店

東京市日本橋區橋町四丁目
藥劑・滋養品・石鹸・香粧品・小間物問屋
電信略號……○ミヤ 振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・三一・四四八・四四九・四五〇番

洋鐵鋼鐵道船舶土木材料其他工業諸機械附屬品商 角野商店 釜山幸町 電話[illegible]

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本社京城 電話[illegible]
○釜山支店 佐藤町 電話[illegible]
●元山支店 電話[illegible]
●仁川出張所 電話[illegible]
●京城代理店 電話[illegible]

釜山丸 九月十一日 大連[illegible]
會寧丸 九月十日 下關[illegible]
咸鏡丸 毎 日 元山[illegible]
○元山代理店 吉田[illegible]
鏡城丸 九月九日 江[illegible]
咸南丸 九月七日 [illegible]
平壤丸 九月七日 元[illegible]
成鏡丸 九月九日 清[illegible]
[illegible]丸 九月九日 [illegible]
雄基丸 九月七日 清[illegible]
○釜山代理店 大池[illegible]
昌福丸 九月八日 濟[illegible]
忠清丸 九月八日 大阪[illegible]
會寧丸 九月十四日 下關[illegible]
新義州丸 九月十三日 [illegible]
京畿丸 九月七日 北[illegible]
清津丸 九月十一日 [illegible]
全羅丸 九月十二日 [illegible]
濟州丸 九月十日 江[illegible]
浦河丸 九月九日 濟[illegible]
海州丸 九月八日 木[illegible]
○木浦代理店 [illegible]合名會社
昌福丸 九月七日 [illegible]
新義州丸 九月廿五日 大[illegible]
○仁川代理店 [illegible]
朝鮮丸 九月十三日 大[illegible]
新義州丸 九月十七日 [illegible]
全州丸 九月十三日 木[illegible]
耳濟丸 毎偶數日 [illegible]
盈德丸 九月十一日 [illegible]
江原丸 九月十四日（[illegible]）

大阪商船出帆

平安丸 九月十八日（[illegible]）
江原丸 九月十四日（[illegible]）

仁川出帆
●大阪行（釜山木浦經由）
×大信丸 日午後[illegible]
×天草丸 日午後[illegible]
△膠州丸 日午後[illegible]
●南浦安東縣行
△東光丸 日午後[illegible]
△第七原田丸 日午後[illegible]
●濟南鎭南浦行
新昌丸 日午後四時[illegible]
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
交通丸 日午後五時[illegible]

元山出帆
●上海青島行（但し○印は青島寄港）
[illegible]京丸 日午後[illegible]

大連出帆
[illegible]

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回 ●南米行一[illegible]
●濠洲行毎月二回 ●北米行毎月[illegible]
×印一等客 △二等客 ○印[illegible]
大阪商船株式會社仁川支店 電一〇・五[illegible]

切符發賣取扱所
仁川 內國通運會社支店 電話[illegible]
京城 京城通り蓬萊館 電話[illegible]
事務所 仁川本町 電話[illegible]
荷扱所 仁川濱町 廣田組 電話[illegible]

三菱商事會社 仁川出入

三瓶山丸 九月二[illegible]
長浦丸 九月三[illegible]
大黑山丸 [illegible]
三瓶山丸 [illegible]
長浦丸 [illegible]

三菱商事株式會社船舶 仁川代理 浦崎商店回漕 仁川本町四丁目 電話[illegible]